

福島第二原子力発電所における  
不適切なケーブルの是正結果について  
(最終報告)

平成 31 年 3 月

東京電力ホールディングス株式会社

## 目 次

1.	はじめに	1
2.	不適切なケーブル敷設に関する調査及び是正結果	1
3.	まとめ	4
添付資料－1－1	福島第二原子力発電所3号機分離板設置状態調査及び是正結果	
添付資料－1－2	福島第二原子力発電所3号機中央制御室床下分離板再発防止対策例	
添付資料－1－3	福島第二原子力発電所4号機中央制御室床下分離バリア再発防止対策例	
添付資料－2－1	福島第二原子力発電所3号機中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果（中央制御室盤内含む）	
添付資料－2－2	福島第二原子力発電所4号機中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果（中央制御室盤内含む）	
添付資料－2－3	福島第二原子力発電所3号機不適切なケーブル敷設是正例（中央制御室床下）	
添付資料－2－4	福島第二原子力発電所4号機不適切なケーブル敷設是正例（中央制御室床下）	
添付資料－3－1	福島第二原子力発電所1号機現場ケーブルトレイ調査及び是正結果	
添付資料－3－2	福島第二原子力発電所2号機現場ケーブルトレイ調査及び是正結果	
添付資料－3－3	福島第二原子力発電所3号機現場ケーブルトレイ調査及び是正結果	
添付資料－3－4	福島第二原子力発電所4号機現場ケーブルトレイ調査及び是正結果	
添付資料－4－1	福島第二原子力発電所1号機現場盤調査及び是正結果	
添付資料－4－2	福島第二原子力発電所2号機現場盤調査及び是正結果	
添付資料－4－3	福島第二原子力発電所3号機現場盤調査及び是正結果	
添付資料－4－4	福島第二原子力発電所4号機現場盤調査及び是正結果	
添付資料－5－1	福島第二原子力発電所3号機ケーブル処理ボックス内分離バリア調査及び是正結果	
添付資料－5－2	福島第二原子力発電所3号機ケーブル処理ボックス内区分跨ぎケーブル調査及び是正結果	
添付資料－5－3	福島第二原子力発電所1号機ケーブル処理ボックス内分離バリア調査結果	
添付資料－6	福島第二原子力発電所1～4号機 1区分跨ぎケーブル是正対象一覧	
参考資料	平成28年3月30日提出「柏崎刈羽原子力発電所における 不適切なケーブル敷設に係る対応について（報告）」からの修正箇所一覧	

## 1. はじめに

柏崎刈羽原子力発電所第6号機にて発生した「中央制御室の不適切なケーブルの敷設」に関して、原子力規制委員会より、平成27年11月4日に指示文書「東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所第6号機における不適切なケーブルの敷設に係る対応について（指示）」（原規規発15110412号）が発出され、同月11日及び30日に不適切なケーブルの敷設調査結果を取り纏めた報告書を提出している。

その後、平成28年1月6日に追加指示として指示文書「東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所で確認された不適切なケーブル敷設に係る対応について（追加指示）」（原規規発1601063号）が発出され、平成28年1月29日に柏崎刈羽原子力発電所全号機における不適切なケーブルの敷設調査結果について報告書を提出している。さらに、平成28年3月30日に福島第二原子力発電所における不適切なケーブルの敷設調査結果について報告書を提出している。

本報告書は、福島第二原子力発電所1～4号機の不適切なケーブル敷設に関する是正結果について最終報告するものである。

## 2. 不適切なケーブル敷設に関する調査及び是正結果

福島第二原子力発電所1～4号機において確認された、「中央制御室床下の分離板及び分離バリアにより正しく区分が分離されていなかった箇所」並びに「中央制御室床下・現場において正しい区分に従いケーブルが敷設されていなかった箇所」に関する調査及び是正結果は以下の通りであった。

### (1) 分離板・分離バリアの調査及び是正結果

福島第二原子力発電所3、4号機の中央制御室床下における分離板、分離バリアの設置状況について調査を実施した結果、平成28年3月30日の報告内容（以下、「既報告書」という。）から変更は無く表1の通りとなった。

3号機の是正が必要となった破損・欠損していた分離板については、分離板の交換・修理によって全てあるべき設計通りの状態に是正を実施した。

再発防止対策として3号機は分離板であることの表示と、分離板が容易に倒れないように構造の見直しを行った。4号機はケーブルピット及び分離バリアに安全系と常用系の区分分離の識別表示を行った。

尚、1、2号機の中央制御室床下は分離板、分離バリアの設置を必要とするフリーアクセス構造ではないため調査対象外である。

(添付資料-1-1～1-3)

表1 分離板・分離バリアの調査及び是正結果

	1号機	2号機	3号機	4号機
既報告書の調査結果数	対象外	対象外	82	0
既報告書からの増減数	対象外	対象外	0	0
是正箇所数（最終）	対象外	対象外	82	0
是正状況	対象外	対象外	完了	対象なし

(枚) (箇所)

### (2) 中央制御室床下（中央制御室制御盤内含む）ケーブルの調査及び是正結果

既報告書では、中央制御室床下（中央制御室制御盤内を含む）において確認された区分跨ぎケーブルは、3号機で225本、4号機で45本と報告していた。

しかしながら、その後の是正作業中に新たに発見されたものがあることから、区分跨ぎケーブルの本数は、最終的に表2の通りとなった。

調査で確認された区分跨ぎケーブル全数について、リルート・撤去・切断・引き戻し・隔離の方法によっては是正を実施した。

(添付資料-2-1~2-4)

表2 中央制御室床下(中央制御室制御盤内含む)ケーブルの調査及び是正結果

	1号機	2号機	3号機	4号機
既報告書の調査結果数	0	0	225	45
既報告書からの増減数※	0	0	34	1
是正本数(最終)	0	0	259	46
是正状況	対象なし	対象なし	完了	完了

(本)

※既報告書にて報告した中央制御室床下ケーブルの調査は、中央制御室床下の分離板を貫通、跨ぎ、取り外す等の不適切な施工方法により敷設していたケーブル本数を調査した。その後、是正作業中に中央制御室制御盤内のケーブル貫通スリーブを設計要求とは異なる区分を通り敷設しているケーブルが確認された。

(3) 現場ケーブルトレイに敷設しているケーブルの調査及び是正結果

既報告書では、現場ケーブルトレイで確認された区分跨ぎケーブルの本数を、1号機で382本、4号機で60本と報告していた。

しかしながら、その後の調査により、区分跨ぎケーブル本数は、最終的に表3の通りとなった。

調査で確認された2区分跨ぎケーブル全数について、リルート・撤去・切断・引き戻し・隔離の方法によって是正を実施した。

使用済燃料プールの冷却、非常用ディーゼル発電設備等、使用済燃料の安定冷却に係る機器の1区分跨ぎケーブルについては、平成31年12月末までに是正を行う。

上記以外の1区分跨ぎケーブルについては、異なる安全系間の分離に影響を与える(「異なる安全系区分に混在していた安全系ケーブル」、「複数の安全系区分にわたって敷設されていた常用系ケーブル」)ケーブルではないことから、引き続き、プラントの状況を踏まえ不適合管理の中で適切に是正を実施する。

(添付資料-3-1~3-4)

(添付資料-6)

表3 現場ケーブルトレイケーブルの調査及び是正結果

	1号機	2号機	3号機	4号機
既報告書の調査結果数	382	91	84	60
既報告書からの増減数※	-1	0	0	1
是正対象本数(最終)	381	91	84	61
(是正対象の内訳と状況)				
2区分跨ぎ数/1区分跨ぎ数	10/371	6/85	3/81	0/61
是正完了数: 2区分/1区分	10/3	6/17	3/10	0/61
不適合管理で是正を実施する 1区分跨ぎ本数	368	68	71	0

(本)

※既報告書にて報告した現場ケーブルトレイの区分跨ぎ調査では、安全系のケーブルトレイに寄り付く区分の異なる電線管の有無を確認し、電線管に納められているケーブル本数を調査していた。既報告書の調査の際には、高所、暗所及び狭隘部等については、接近して確認することが困難であったため再調査を行い、電線管内のケーブルを確認した際に、既報告書の調査時と異なる本数のケーブルが確認された。

(4) 現場盤の調査及び是正結果

既報告書において今後計画的に実施するとしていた、ケーブル敷設を誤ってしまう可能性が高い複数の安全系区分と常用系のケーブルが混在している現場盤について、1～4号機は上記に該当する全ての現場盤に対して区分跨ぎケーブルの調査を行い、区分跨ぎケーブル数は表4の通りとなった。

調査で確認された2区分跨ぎケーブル全数については、リルート・撤去・切断・引き戻し・隔離の方法によって是正を実施した。

使用済燃料プールの冷却、非常用ディーゼル発電設備等、使用済燃料の安定冷却に係る機器の1区分跨ぎケーブルについては、平成31年12月末までに是正を行う。

上記以外の1区分跨ぎケーブルについては、異なる安全系間の分離に影響を与える（「異なる安全系区分に混在していた安全系ケーブル」、「複数の安全系区分にわたって敷設されていた常用系ケーブル」）ケーブルではないことから、引き続き、プラントの状況を踏まえ不適合管理の中で適切に是正を実施する。

(添付資料-4-1～4-4)

(添付資料-6)

表4 現場盤の調査及び是正結果

	1号機	2号機	3号機	4号機
2区分跨ぎ数	1	2	2	0
1区分跨ぎ数	42	52	9	17
是正対象本数(最終)	43	54	11	17
(是正対象の内訳と状況)				
2区分跨ぎの是正完了数	1	2	2	0
1区分跨ぎの是正完了数	0	0	0	6
不適合管理で是正を実施する1区分跨ぎ本数	42	52	9	11

(本)

(5) ケーブル処理ボックス内分離バリアの調査及び是正結果

3号機の中央制御室床下区分跨ぎケーブルの是正時、上部中央制御室と下部中央制御室を繋ぐケーブル処理ボックス内分離バリアの未設置を確認したことから、ケーブル処理ボックス内に分離バリアを設置している1、3号機について、ケーブル処理ボックス内分離バリアの設置状態の調査を行い、未設置数は表5の通りとなった。

ケーブル処理ボックス内分離バリア未設置により、2区分跨ぎとなったケーブル数は表6の通りとなった。

2区分跨ぎケーブルについては、ケーブル処理ボックス内分離バリアの設置やケーブルのリルートや撤去によって是正を実施した。

1区分跨ぎの分離バリアについては、異なる安全系間の分離に影響を与える（「異なる安全系区分に混在していた安全系ケーブル」、「複数の安全系区分にわたって敷設されていた常用系ケーブル」）状態ではないことから、引き続き、プラントの状況を踏まえ不適合管理の中で適切に是正を実施する。

尚、2、4号機は、上部中央制御室の制御盤下部にケーブル処理ボックスは設置しておらず、上部中央制御室と下部中央制御室は区分毎に独立したケーブルダクトや電線管等で繋がっており構造そのものが1、3号機とは異なること。及び、区分跨ぎケーブルの無いことは現場ケーブルトレイ調査により確認している。

(添付資料-5-1～5-3)

表5 ケーブル処理ボックス内分離バリア調査及び是正結果

	1号機	2号機	3号機	4号機
分離バリア未設置箇所数	3	対象外	5	対象外
(是正対象の内訳と状況)				
2区分バリア箇所数／1区分バリア箇所数	0／3	対象外	1／4	対象外
是正完了数：2区分／1区分	0／0	対象外	1／4	対象外
不適合管理で是正を実施する 1区分跨ぎのバリア箇所数	3	対象外	対象なし	対象外

(箇所)

表6 ケーブル処理ボックス内2区分跨ぎケーブル調査及び是正結果

	1号機	2号機	3号機	4号機
2区分跨ぎ数	0	対象外	4	対象外
(是正対象の内訳と状況)				
2区分跨ぎの是正完了数	対象なし	対象外	4	対象外

(本)

### 3. まとめ

福島第二原子力発電所1～4号機における不適切なケーブル跨ぎに関して、3、4号機中央制御室床下ケーブル及び1～4号機における現場の2区分跨ぎケーブルについて全ての是正処置を完了した。

また、使用済燃料プールの冷却、非常用ディーゼル発電設備等、使用済燃料の安定冷却に係る機器の1区分跨ぎケーブルについては、平成31年12月末までに是正を行う。

尚、上記以外の1～4号機における現場に敷設している1区分跨ぎケーブルと、1号機ケーブル処理ボックス内分離バリアについては、異なる安全系間の分離に影響を与える（「異なる安全系区分に混在していた安全系ケーブル」、「複数の安全系区分にわたって敷設されていた常用系ケーブル」）状態ではないことから、引き続き、不適合管理の中で是正を実施する。

以上

## 福島第二原子力発電所3号機 分離板設置状態調査及び是正結果(垂直分離板)

[上部中央制御室]

No.	ロケーションNo.		区分		状態	是正状況	処置内容	処置完了日	備考
						完了	取替	2017年3月31日	
1	28	45	RPS I A	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	29	45	NON						
2	16	61	区分 I	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	16	62	NON						
3	20	60	RPS I B	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	21	60	NON						
4	39	61	区分 II	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	39	62	NON						
5	41	72	区分 II	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	42	72	NON						
6	43	83	NON	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	44	83	RPS II A						
7	10	34	区分 I	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	10	35	NON						
8	10	43	NON	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	10	44	区分 I						
9	11	46	NON	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	12	46	区分 III						
10	12	18	NON	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	12	19	区分 I						
11	12	50	区分 III	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	12	51	NON						
12	13	37	区分 I	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	13	38	NON						
13	13	49	区分 II	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	13	50	NON						
14	17	31	NON	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	17	32	区分 I						
15	19	74	RPS I A	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	19	74	NON						
16	20	80	RPS II B	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	21	80	RPS I B						
17	23	72	NON	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	24	72	区分 II						
18	24	80	RPS I A	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	25	80	RPS II A						
19	25	37	区分 I	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	26	37	NON						
20	28	44	NON	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	28	45	RPS I A						
21	28	45	RPS I A	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	28	46	NON						
22	30	80	RPS II A	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	31	80	RPS I A						
23	35	18	NON	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	35	19	区分 I						
24	38	45	RPS I B	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	39	45	NON						
25	42	68	区分 III	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	42	69	NON						

## 福島第二原子力発電所3号機 分離板設置状態調査及び是正結果(垂直分離板)

[上部中央制御室]

No.	ロケーションNo.		区分		状態	是正状況	処置内容	処置完了日	備考
26	43	86	NON	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	44	86	RPS II A						
27	12	45	区分III	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	13	45	区分II						
28	13	45	区分II	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	14	45	NON						
29	15	61	区分I	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	15	62	NON						
30	24	63	NON	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	24	64	区分I						
31	22	68	NON	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	23	68	区分I						
32	44, 45	58	区分III	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	44, 45	59	NON						
33	44, 45	64	NON	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	44, 45	65	区分II						
34	37	60	RPS I A	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	37	61	区分II						
35	31	61	区分II	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	31	62	NON						
36	30	61	区分I	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	30	62	NON						
37	33	65	区分II	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	34	65	区分I						
38	40	74	NON	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	40	75	RPS II A						
39	37	80	RPS II B	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	38	80	NON						
40	37	79	RPS II B	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	38	79	NON						
41	12	87	NON	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	13	87	RPS I B						
42	11	87	RPS I A	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	12	87	NON						
43	18	73	NON	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	18	74	RPS I B						
44	33	88	RPS I B	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	33	89	NON						
45	32	88	RPS I B	下段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	32	89	NON						
46	31	88	NON	下段	欠損	完了	撤去	2017年3月31日	当初、ビット下段をNON→RPS-I Bに変更し、当該箇所垂直分離板を取付予定であったが、区分の変更を行わず水平分離板を取り付けたことにより、当初予定していた垂直分離板は不要となった。
	31	89	NON						
47	30	88	NON	下段	欠損	完了	撤去	2017年3月31日	
	30	89	NON						
48	29	88	NON	下段	欠損	完了	撤去	2017年3月31日	
	29	89	NON						
49	24	74	NON	上段	ずれ	完了	取替	2017年3月31日	
	25	74	区分II						

## 福島第二原子力発電所3号機 分離板設置状態調査及び是正結果(垂直分離板)

[下部中央制御室]

No.	ロケーションNo.		区分		状態	是正状況	処置内容	処置完了日	備考
1	15	62	NON	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	16	62	区分II						
2	29	62	区分II	上段	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
	30	62	NON						

## 福島第二原子力発電所3号機 分離板設置状態調査及び是正結果（水平分離板）

[上部中央制御室]

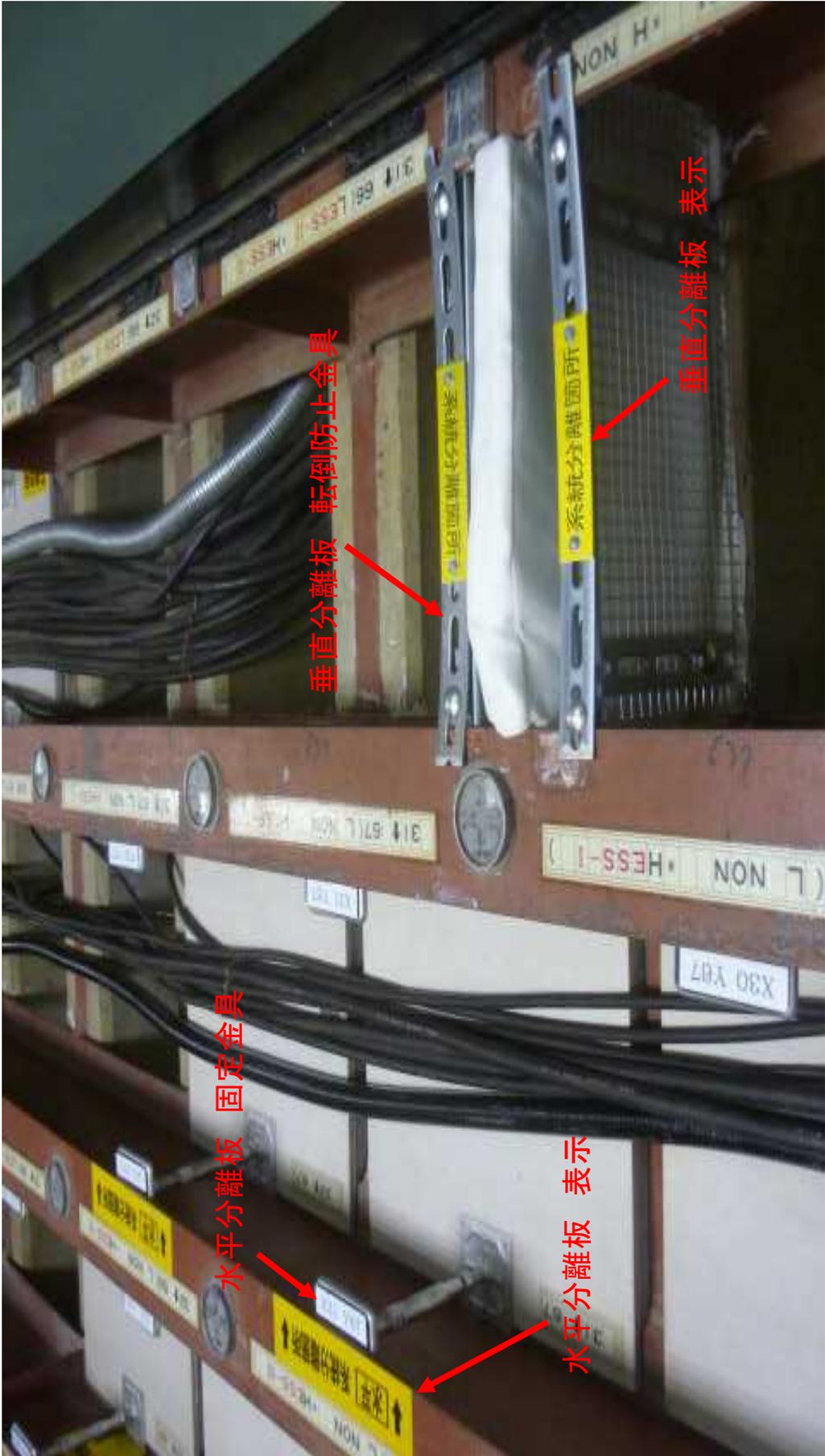
No.	ロケーションNo.		区分		状態	是正状況	処置内容	処置完了日	備考
						完了	取替	2017年3月31日	
1	10	45	区分I	NON	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
2	10	46	区分I	NON	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
3	17	19	区分I	NON	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
4	19	19	区分I	NON	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
5	25	48	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
6	29	61	区分I	NON	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
7	28	61	区分I	NON	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
8	27	61	区分I	NON	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
9	26	61	区分I	NON	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
10	25	61	区分I	NON	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
11	21	66	区分I	NON	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
12	37	77	NON	RPS IIB	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
13	34	83	NON	RPS I A	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
14	13	19	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
15	13	21	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
16	13	22	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
17	13	23	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
18	13	24	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
19	13	25	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
20	13	26	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
21	13	27	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
22	13	28	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
23	13	29	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
24	13	30	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
25	12	30	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
26	12	29	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
27	12	28	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
28	12	27	NON	区分I	欠損	完了	取替	2017年3月31日	
29	20	77	NON	RPS IIB	ずれ	完了	取替	2017年3月31日	
30	42	51	NON	区分III	ずれ	完了	取替	2017年3月31日	

## 福島第二原子力発電所3号機 分離板設置状態調査及び是正結果（水平分離板）

[下部中央制御室]

No.	ロケーションNo.		区分		状態	是正状況	処置内容	処置完了日	備考
1	27	26	区分Ⅲ	NON	欠損	完了	取替	2017年3月31日	

福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下分離板再発防止対策例



福島第二原子力発電所4号機 中央制御室床下分離バリア再発防止対策例



福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	燃料ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リフト・撤去・切替・隔離・引き直し)	処置完了日	備考
1	プロセス計算機用 スピーカー	1	X15→X16-Y62 X29→X30-Y62	②隙間を貫通 ②隙間を貫通	NON⇄区分II(垂直) 区分II⇄NON(垂直)	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リフト	2017年3月31日	
2	安全保護系設定値検査 用(板設)	1	X43→X44-Y86	②隙間を貫通	RPSIIA⇄NON(垂直) NON(垂直)⇄区分II	RPS-IIA 区分II	計測制御G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2017年3月31日	
3	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X15→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
4	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X15→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
5	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X15→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
6	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
7	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
8	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
9	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
10	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
11	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
12	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
13	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
14	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
15	不使用ケーブル (漏えい検出系温度出力 信号専用)	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
16	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
17	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
18	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
19	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
20	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
21	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
22	不使用ケーブル (漏えい検出系温度出力 信号専用)	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
23	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
24	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16→Y61→Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分I⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	

福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期 詳細	燃料ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (ルート・長さ・切替・隔離・引き直し)	処置完了日	備考
25	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
26	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
27	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
28	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
29	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
30	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
31	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
32	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
33	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
34	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
35	不使用ケーブル (漏えい検出系温度出力 力信号用)	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
36	不使用ケーブル (漏えい検出系温度出力 力信号用)	1	X16-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
37	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
38	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
39	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
40	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
41	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
42	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
43	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
44	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
45	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
46	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
47	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
48	主蒸気透かし安全弁開 度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分1⇄NON(垂直)	区分I	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	

福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルト-撤去,切取,隔離,引き直し)	処置完了日	備考
49	主蒸気透かし安全弁開度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 I ⇔NON(垂直)	区分 I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
50	主蒸気透かし安全弁開度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 I ⇔NON(垂直)	区分 I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
51	主蒸気透かし安全弁開度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 I ⇔NON(垂直)	区分 I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
52	主蒸気透かし安全弁開度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 I ⇔NON(垂直)	区分 I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
53	主蒸気透かし安全弁開度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 I ⇔NON(垂直)	区分 I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
54	主蒸気透かし安全弁開度出力信号用	1	X24-Y63~Y64	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 I ⇔NON(垂直)	区分 I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
55	主排気筒モニタ計算機カウチ出力用	1	X18-Y74内分離板	②隙間を貫通	区分 I ⇔NON(垂直)	区分 I	放射線安全G	運用後	H11.5	○	-	MS-3	完了	リルト	2017年3月31日	
56	起動領域モニタレンジモータ表示	1	X18-Y78~Y79	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-IB⇔RPS-1A(垂直)	RPS-IB RPS-1A	計測制御G	運用後	H17.12	○	-	MS-2	完了	リルト	2017年3月31日	
57	起動領域モニタレンジモータ表示	1	X18-Y78~Y79	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-IB⇔RPS-1A(垂直)	RPS-IB RPS-1A	計測制御G	運用後	H17.12	○	-	MS-2	完了	リルト	2017年3月31日	
58	中性子モニタ用トリップチャンネル(B)用	1	X18-Y78~Y79	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-IB⇔RPS-1A(垂直)	RPS-IB RPS-1A	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
59	APRM(F)原子炉保護系出力信号用	1	X18-Y78~Y79	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-IB⇔RPS-1A(垂直)	RPS-IB RPS-1A	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
60	APRM(B)原子炉保護系出力信号用	1	X18-Y78~Y79	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-IB⇔RPS-1A(垂直)	RPS-IB RPS-1A	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
61	SRNM(B)バイパス表示用	1	X18-Y78~Y79	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-IB⇔RPS-1A(垂直)	RPS-IB RPS-1A	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
62	SRNM(B)バイパス表示用	1	X18-Y78~Y79	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-IB⇔RPS-1A(垂直)	RPS-IB RPS-1A	計測制御G	運用後	H17.12	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
63	SRNM(F)バイパス表示用	1	X18-Y78~Y79	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-IB⇔RPS-1A(垂直)	RPS-IB RPS-1A	計測制御G	運用後	H17.12	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
64	SRNM(B)バイパス表示用	1	X18-Y78~Y79	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-IB⇔RPS-1A(垂直)	RPS-IB RPS-1A	計測制御G	運用後	H17.12	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
65	起動領域モニタ盤直流24V電源	1	X18-Y78~Y79	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-IB⇔RPS-1A(垂直)	RPS-IB RPS-1A	計測制御G	運用後	H17.12	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
66	起動領域モニタ盤直流24V電源	1	X18-Y78~Y79	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-IB⇔RPS-1A(垂直)	RPS-IB RPS-1A	計測制御G	運用後	H17.12	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
67	事故後サンプリング装置警報信号用	1	X31-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 II ⇔NON(垂直)	区分 II	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
68	漏えい検出系温度出力信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 II ⇔NON(垂直)	区分 II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
69	漏えい検出系温度出力信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 II ⇔NON(垂直)	区分 II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
70	漏えい検出系温度出力信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 II ⇔NON(垂直)	区分 II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
71	漏えい検出系温度出力信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 II ⇔NON(垂直)	区分 II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
72	漏えい検出系温度出力信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分 II ⇔NON(垂直)	区分 II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	

福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル 本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (ルート・長さ・切取・隔離・引き直し)	処置完了日	備考
73	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
74	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
75	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
76	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
77	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
78	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
79	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
80	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
81	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
82	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
83	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
84	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
85	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
86	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
87	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-1	完了	隔離	2017年3月31日	
88	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
89	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
90	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
91	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
92	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
93	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
94	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
95	漏えい検出系温度出力 信号用	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	MS-3	完了	隔離	2017年3月31日	
96	不備用ケーブル (漏えい検出系温度出力 信号用)	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇄NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	

福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル 本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期 詳細	燃料ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リリート・撤去・切替・隔離・引き直し)	処置完了日	備考
97	不使用ケーブル (漏えい検出系温度出力 力信号用)	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇔NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
98	不使用ケーブル (漏えい検出系温度出力 力信号用)	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇔NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
99	不使用ケーブル (漏えい検出系温度出力 力信号用)	1	X39-Y61~Y62	③分離板で分離されず跨ぎ	区分Ⅱ⇔NON(垂直)	区分Ⅱ	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
100	LPRM検出器PLADIS 出力用ケーブル	1	X20-Y77	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-ⅡB⇔NON(水平)	RPS-ⅡB	計測制御G	H1.4	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
101	LPRM検出器PLADIS 出力用ケーブル	1	X20-Y77	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-ⅡB⇔NON(水平)	RPS-ⅡB	計測制御G	H1.4	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
102	LPRM検出器PLADIS 出力用ケーブル	1	X20-Y77	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-ⅡB⇔NON(水平)	RPS-ⅡB	計測制御G	H1.4	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
103	LPRM検出器PLADIS 出力用ケーブル	1	X20-Y77	③分離板で分離されず跨ぎ	RPS-ⅡB⇔NON(水平)	RPS-ⅡB	計測制御G	H1.4	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
104	500kV2号母線保護2系 動作信号 (O23H777(番号))	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72	②隙間を貫通 ②隙間を貫通	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直)	区分Ⅱ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
105	500kV2号母線保護1系 動作信号 (O23H777(番号))	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72	②隙間を貫通 ②隙間を貫通	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直)	区分Ⅱ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
106	発電機保護動作信号 (HBR起動信号へ)	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72	②隙間を貫通 ②隙間を貫通	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直)	区分Ⅱ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
107	発電機保護動作信号 (HBR起動信号へ)	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72	②隙間を貫通 ②隙間を貫通	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直)	区分Ⅱ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
108	500kV2号母線1系動作 ANN	1	X23~X24-Y72 X42-Y69~Y70 X42-Y51	②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ③分離板で分離されず跨ぎ	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直) 区分Ⅲ⇔NON(水平)	区分Ⅱ 区分Ⅲ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
109	500kV1号母線分離動作 ANN	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42-Y69~Y70 X42-Y51	②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ③分離板で分離されず跨ぎ	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) 区分Ⅲ⇔NON(水平)	区分Ⅱ 区分Ⅲ 区分Ⅲ 区分Ⅲ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
110	富岡線2LPCM2系動作 ANN	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42-Y69~Y70 X42-Y51	②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ③分離板で分離されず跨ぎ	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) 区分Ⅲ⇔NON(水平)	区分Ⅱ 区分Ⅲ 区分Ⅲ 区分Ⅲ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
111	富岡線LPCM1系動作 ANN	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42-Y69~Y70 X42-Y51	②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ③分離板で分離されず跨ぎ	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) 区分Ⅲ⇔NON(水平)	区分Ⅱ 区分Ⅲ 区分Ⅲ 区分Ⅲ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
112	500kV1号母線1系動作 ANN	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42-Y69~Y70 X42-Y51	②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ③分離板で分離されず跨ぎ	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) 区分Ⅲ⇔NON(水平)	区分Ⅱ 区分Ⅲ 区分Ⅲ 区分Ⅲ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
113	富岡線LPCM2系動作 ANN	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42-Y69~Y70 X42-Y51	②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ③分離板で分離されず跨ぎ	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) 区分Ⅲ⇔NON(水平)	区分Ⅱ 区分Ⅲ 区分Ⅲ 区分Ⅲ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
114	500kV1号母線2系動作 ANN	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42-Y69~Y70 X42-Y51	②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ③分離板で分離されず跨ぎ	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) 区分Ⅲ⇔NON(水平)	区分Ⅱ 区分Ⅲ 区分Ⅲ 区分Ⅲ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
115	500kV2号母線2系動作 ANN	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42-Y69~Y70 X42-Y51	②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ③分離板で分離されず跨ぎ	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) 区分Ⅲ⇔NON(水平)	区分Ⅱ 区分Ⅲ 区分Ⅲ 区分Ⅲ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
116	500kV2号母線分離動作 ANN	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42-Y69~Y70 X42-Y51	②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ③分離板で分離されず跨ぎ	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) 区分Ⅲ⇔NON(水平)	区分Ⅱ 区分Ⅲ 区分Ⅲ 区分Ⅲ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	
117	富岡線2LPCM1系動作 ANN	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42-Y69~Y70 X42-Y51	②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ③分離板で分離されず跨ぎ	NON⇔区分Ⅱ(垂直) 区分Ⅱ⇔NON(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) NON⇔区分Ⅲ(垂直) 区分Ⅲ⇔NON(水平)	区分Ⅱ 区分Ⅲ 区分Ⅲ 区分Ⅲ	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リリート	2016年3月30日	

福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル 本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期 詳細	燃焼ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルート・撤去・切替・隔離・引き直し)	処置完了日	備考
118	LS-R23接点幅幅	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42~Y69~Y70 X42-Y51	②線間を貫通 ②線間を貫通 ②線間を貫通 ③分線板で分離されず跨ぎ	NON⇄区分II(垂直) 区分II⇄NON(垂直) NON⇄区分III(垂直) 区分III⇄NON(水平)	区分II 区分III	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リルート	2016年3月30日	
119	LS-R24接点幅幅	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42~Y69~Y70 X42-Y51	②線間を貫通 ②線間を貫通 ②線間を貫通 ③分線板で分離されず跨ぎ	NON⇄区分II(垂直) 区分II⇄NON(垂直) NON⇄区分III(垂直) 区分III⇄NON(水平)	区分II 区分III	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リルート	2016年3月30日	
120	発電機保護動作番号 (HHR起動信号へ)	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42~Y69~Y70 X42-Y51	②線間を貫通 ②線間を貫通 ②線間を貫通 ③分線板で分離されず跨ぎ	NON⇄区分II(垂直) 区分II⇄NON(垂直) NON⇄区分III(垂直) 区分III⇄NON(水平)	区分II 区分III	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リルート	2016年3月30日	
121	発電機保護動作番号 (HBR起動信号へ)	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42~Y69~Y70 X42-Y51	②線間を貫通 ②線間を貫通 ②線間を貫通 ③分線板で分離されず跨ぎ	NON⇄区分II(垂直) 区分II⇄NON(垂直) NON⇄区分III(垂直) 区分III⇄NON(水平)	区分II 区分III	電気機器G	H13.10	○	-	PS-3	完了	リルート	2016年3月30日	
122	不使用ケーブル (不明ケーブル)	1	X23~X24-Y72 X41~X42-Y72 X42~Y69~Y70	②線間を貫通 ②線間を貫通 ②線間を貫通	NON⇄区分II(垂直) 区分II⇄NON(垂直) NON⇄区分III(垂直)	区分II 区分III	不明	不明	不明	-	ノンクラス	完了	切断	2016年3月30日	
123	RHR軸振動計用ケーブル	1	X23~X24-Y72 X31-Y72	②線間を貫通 ②線間を貫通	NON⇄区分II(垂直) 区分II⇄NON(水平)	区分II	計測制御G	H12.3	○	-	MS-3	完了	リルート	2017年3月31日	
124	RHR位相計用ケーブル	1	X23~X24-Y72 X31-Y72	②線間を貫通 ②線間を貫通	NON⇄区分II(垂直) 区分II⇄NON(水平)	区分II	計測制御G	H12.3	○	-	MS-3	完了	リルート	2017年3月31日	
125	中央制御室 盤内照明・コンセント	1	X24~X25-Y74	③分線板で分離されず跨ぎ	区分II⇄NON(垂直)	区分II	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月31日	
126	中央制御室 盤内照明・コンセント	1	X24~X25-Y74	③分線板で分離されず跨ぎ	区分II⇄NON(垂直)	区分II	計測制御G	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月31日	
127	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X34-Y83	③分線板で分離されず跨ぎ	RPS-I A⇄NON(水平)	RPS-I A	電気機器G	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年3月30日	
128	定時重畳ハラムが監視 ケーブル用 ケーブル	1	X13-Y48 X13-Y49~Y50	③分線板で分離されず跨ぎ ②線間を貫通	NON⇄区分II(水平) 区分II⇄NON(垂直)	区分II	計測制御G	H9.6	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月31日	
129	不使用ケーブル(切断) (所内LAN用)	1	X13-Y48 X10-Y48 X13-Y49~Y50	③分線板で分離されず跨ぎ ②線間を貫通 ②線間を貫通	区分I⇄NON(水平) NON⇄区分II(水平) 区分II⇄NON(垂直)	区分I 区分II	保安総括G	不明	×	○	ノンクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
130	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X13-Y48 X11~X12-Y46	③分線板で分離されず跨ぎ ②線間を貫通	区分III⇄NON(水平) NON⇄区分II(垂直)	区分III 区分II	電気機器G	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
131	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X13-Y48	③分線板で分離されず跨ぎ	区分II⇄NON(水平)	区分II	電気機器G	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
132	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X13-Y48	③分線板で分離されず跨ぎ	区分II⇄NON(水平)	区分II	電気機器G	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
133	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X13-Y48	③分線板で分離されず跨ぎ	区分II⇄NON(水平)	区分II	電気機器G	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
134	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X13-Y48	③分線板で分離されず跨ぎ	区分II⇄NON(水平)	区分II	電気機器G	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
135	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X13-Y48	③分線板で分離されず跨ぎ	区分II⇄NON(水平)	区分II	電気機器G	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
136	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X13-Y48	③分線板で分離されず跨ぎ	区分II⇄NON(水平)	区分II	電気機器G	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
137	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X13-Y48	③分線板で分離されず跨ぎ	区分II⇄NON(水平)	区分II	電気機器G	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
138	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X13-Y48	③分線板で分離されず跨ぎ	区分II⇄NON(水平)	区分II	電気機器G	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
139	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X13-Y48	③分線板で分離されず跨ぎ	区分II⇄NON(水平)	区分II	電気機器G	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	

福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルト・撤去・切替・隔離・引き直し)	処置完了日	備考
140	コンセント用ケーブル	1	X10-Y48 X10-Y44	②線間を貫通 ②線間を貫通	NON⇔区分I(水平) 区分I⇔NON(床上)	区分I	建築G (技術課)	運用後	H7.3	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2016年12月15日	
141	コンセント用ケーブル	1	X10-Y48 X10-Y44	②線間を貫通 ②線間を貫通	NON⇔区分I(水平) 区分I⇔NON(床上)	区分I	建築G (技術課)	運用後	H7.3	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2016年12月15日	
142	4号機プリンター用ケーブル	1	X13-Y36~Y37 X13-Y30~Y31	②線間を貫通 ②線間を貫通	区分I⇔NON(垂直) NON⇔区分I(垂直)	区分I	保全総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	リルト	2015年12月24日	
143	OA用(LAN)ケーブル	1	X13-Y36~Y37 X13-Y30~Y31	②線間を貫通 ②線間を貫通	NON⇔区分I(垂直) 区分I⇔NON(垂直)	区分I	保全総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	リルト	2015年12月24日	
144	OA用(LAN)ケーブル	1	X13-Y36~Y37 X13-Y30~Y31	②線間を貫通 ②線間を貫通	NON⇔区分I(垂直) 区分I⇔NON(垂直)	区分I	保全総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	リルト	2015年12月24日	
145	所内共用LAN用光IDF 線用ケーブル	1	X13-Y36~Y37 X13-Y30~Y31	②線間を貫通 ②線間を貫通	NON⇔区分I(垂直) 区分I⇔NON(垂直)	区分I	保全総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
146	計算機入出力 接点入力	1	X12~X13-Y37 X24~X25-Y37	②線間を貫通 ②線間を貫通	NON⇔区分I(垂直) 区分I⇔NON(垂直)	区分I	計測制御G	運用後	H4.3	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
147	計算機入出力 接点入力	1	X12~X13-Y37 X24~X25-Y37	②線間を貫通 ②線間を貫通	NON⇔区分I(垂直) 区分I⇔NON(垂直)	区分I	計測制御G	運用後	H4.3	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
148	66kV母線保護動作ANN	1	X17-Y31~Y32	②線間を貫通	区分I⇔NON(垂直)	区分I	電気機器G	運用後	H11.3	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2016年3月30日	
149	66kV母線保護動作ANN	1	X17-Y31~Y32	②線間を貫通	区分I⇔NON(垂直)	区分I	電気機器G	運用後	H11.3	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2016年3月30日	
150	LAN FLOORジャック BOX用ケーブル	1	X17-Y31~Y32	②線間を貫通	区分I⇔NON(垂直)	区分I	保全総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
151	発電機保護動作信号 (HBR起動信号へ)	1	X42-Y51 X42-Y68~Y69	③分離板で分離されず跨ぎ ②線間を貫通	NON⇔区分III(水平) 区分III⇔NON(垂直)	区分III	電気機器G	運用後	H13.10	○	-	PS-3	完了	リルト	2016年3月30日	
152	発電機保護動作信号 (HBR起動信号へ)	1	X42-Y51 X42-Y68~Y69	③分離板で分離されず跨ぎ ②線間を貫通	NON⇔区分III(水平) 区分III⇔NON(垂直)	区分III	電気機器G	運用後	H13.10	○	-	PS-3	完了	リルト	2016年3月30日	
153	中操電子ポート用ケーブル	1	X10-Y34~Y35	②線間を貫通	区分I⇔NON(垂直)	区分I	保全総括G (電子通課)	不明	不明	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
154	4号機プリンター用ケーブル	1	X13-Y36~Y37 X13-Y30~Y31	②線間を貫通 ②線間を貫通	区分I⇔NON(垂直) NON⇔区分I(垂直)	区分I	保全総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	リルト	2015年12月24日	
155	所内共用LAN用光IDF 用ケーブル	1	X13-Y36~Y37 X13-Y30~Y31	②線間を貫通 ②線間を貫通	NON⇔区分I(垂直) 区分I⇔NON(垂直)	区分I	保全総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
156	フロアコンセント用ケーブル	1	X13-Y30~Y31	②線間を貫通	区分I⇔NON(垂直)	区分I	保全総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
157	LANフロアジャック用ケーブル	1	X17-Y19	②線間を貫通	区分I⇔NON(水平)	区分I	保全総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	リルト	2015年12月24日	
158	へびスリル注水隔離弁 P13-MO-F338制御	1	X43-Y47	②線間を貫通	区分II⇔NON(水平)	区分II	電気機器G	運用後	H13.11	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月16日	
159	へびスリル注水隔離弁 P13-MO-F338制御	1	X43-Y47	②線間を貫通	区分II⇔NON(水平)	区分II	電気機器G	運用後	H13.11	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月16日	
160	不使用ケーブル (OA用[LANケーブル])	2	X10~X11-Y19	①分離板を壊さず跨ぎ	区分I⇔NON(垂直)	区分I	保全総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
161	コンセント用ケーブル	1	X10-Y43~Y44	②線間を貫通	区分I⇔NON(垂直)	区分I	建築G	運用後	H7.3	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2016年12月15日	
162	床コンセント他電源	1	X10-Y43~Y44	②線間を貫通	区分I⇔NON(垂直)	区分I	建築G (業務シス)	運用後	H17.2	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2016年12月15日	

福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	燃焼ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルト・撤去・切替・留置・引き直し)	処置完了日	備考
163	床コンセント他電源	1	X10-Y43~Y44	②隙間を貫通	区分1⇔NON(垂直)	区分1	建築G (業務シス)	運用後	H172	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2016年12月15日	
164	床コンセント他電源	1	X10-Y43~Y44	②隙間を貫通	区分1⇔NON(垂直)	区分1	建築G (業務シス)	運用後	H172	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2016年12月15日	
165	床コンセント他電源	1	X10-Y43~Y44	②隙間を貫通	区分1⇔NON(垂直)	区分1	建築G (業務シス)	運用後	H172	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2016年12月15日	
166	床コンセント他電源	1	X10-Y43~Y44	②隙間を貫通	区分1⇔NON(垂直)	区分1	建築G (業務シス)	運用後	H172	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2016年12月15日	
167	時刻音声アラーム装置用ケーブル	1	X10-Y43~Y44	②隙間を貫通	区分1⇔NON(垂直)	区分1	電気機器G	運用後	H222	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2016年3月30日	
168	プロセス計算機入出力ケーブル	1	X21-Y44	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	計測制御G	運用後	H17.12	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
169	プロセス計算機入出力ケーブル	1	X21-Y44	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	計測制御G	運用後	H17.12	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
170	不使用ケーブル (プロセス計算機入出力)	1	X28-Y45~Y46 X28-Y44~Y45 X35-Y42 X35-Y18~Y19	②隙間を貫通 ②隙間を貫通 ③分断板で分離されず跨ぎ ②隙間を貫通	NON⇔RPS-1A(垂直) RPS-1A⇔NON(垂直) NON⇔区分1(水平) NON⇔NON(垂直)	RPS-1A 区分1	計測制御G	運用後	H15.6	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2017年3月31日	
171	光接線用ケーブル	1	X12-Y50~Y51 X11~X12-Y48	②隙間を貫通 ②隙間を貫通	NON⇔区分III(垂直) 区分III⇔NON(垂直)	区分III	防災安全G	運用後	H11.2	○	-	ノンクラス	完了	切断	2016年3月24日	
172	LAN用ケーブル	1	X11-Y18~Y19 X19-Y19	②隙間を貫通 ②隙間を貫通	NON⇔区分I(垂直) 区分I⇔NON(床上)	区分I	保安総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
173	コンセント用ケーブル	1	X11-Y18~Y19 X19-Y19	②隙間を貫通 ②隙間を貫通	NON⇔区分I(垂直) 区分I⇔NON(床上)	区分I	保安総括G	運用後	不明	×	○	ノンクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
174	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
175	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
176	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
177	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
178	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
179	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
180	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
181	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
182	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
183	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
184	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	
185	保修用通信端子盤 電話ケーブル回路	1	X25-Y48	③分断板で分離されず跨ぎ	区分1⇔NON(水平)	区分1	電気機器G	運用後	H15.3	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年3月30日	

福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル 本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	加工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルト-撤去、切断・隔離・引き直し)	処置完了日	備考
186	APRM-B検出器入力 08-49B (NP261)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
187	APRM-B検出器入力 32-57A (NP263)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
188	APRM-B検出器入力 40-49B (NP261)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
189	APRM-B検出器入力 16-41A (NP263)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
190	APRM-B検出器入力 24-33B (NP261)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
191	APRM-B検出器入力 48-41A (NP263)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
192	APRM-B検出器入力 56-33B (NP261)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
193	APRM-B検出器入力 32-25A (NP263)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
194	APRM-B検出器入力 08-17B (NP261)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
195	APRM-B検出器入力 16-09A (NP263)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
196	APRM-B検出器入力 40-17B (NP261)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
197	APRM-B検出器入力 48-09A (NP263)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
198	APRM-B検出器入力 24-49D (NP262)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
199	APRM-B検出器入力 16-57C (NP264)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
200	APRM-B検出器入力 08-33D (NP262)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
201	APRM-B検出器入力 32-41C (NP264)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
202	APRM-B検出器入力 40-33D (NP262)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
203	APRM-B検出器入力 16-25C (NP264)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
204	APRM-B検出器入力 24-17D (NP262)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
205	APRM-B検出器入力 48-25C (NP264)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
206	APRM-B検出器入力 56-17D (NP262)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
207	APRM-B検出器入力 32-09C (NP264)	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-II B⇔RPS-I B(垂 直)	RPS-II B RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
208	格納容器内非ステム 漏えい温度	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-I B⇔NON(垂直)	RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
209	格納容器内非ステム 漏えい温度	1	X20→X21-Y80	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS-I B⇔NON(垂直)	RPS-I B	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	

福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	燃焼ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルート・撤去・切取・隔離・引き直し)	処置完了日	備考
210	格納容器内弁システム 漏えい温度	1	X20→X21-Y60	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS I B⇔NON(垂直)	RPS- I B	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
211	格納容器内弁システム 漏えい温度	1	X20→X21-Y60	①分離板を壊さず跨ぎ	RPS I B⇔NON(垂直)	RPS- I B	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
212	不燃用ケーブル (電話線)	4	X23-Y19	②隙間を貫通	区分 I ⇔NON(床)	区分 I	保安総括G	運開始後	不明	×	-	ノンクラス	完了	1本リルート 3本撤去	2015年12月24日	
213	主冷凍機A「切」引き保 持」	1	X44-Y64→Y65	異区分ピットを通過	区分 II ⇔NON	区分 II	電気機器G	運開始後	不明	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年2月10日	
214	主冷凍機C「切」引き保 持」	1	X44-Y64→Y65	異区分ピットを通過	区分 II ⇔NON	区分 II	電気機器G	運開始後	不明	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年2月10日	
215	RPV/PCV注水流量調 節弁 E12-MO-F10制御	1	X11-Y64→Y65	異区分ピットを通過	区分 I ⇔NON	区分 I	電気機器G	運開始後	H13.11	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月16日	
216	ヘリス外注水流量調節 弁 P13-MO-F337制御	1	X11-Y64→Y65	異区分ピットを通過	区分 I ⇔NON	区分 I	電気機器G	運開始後	H13.11	○	-	MS-1	完了	リルート	2017年3月16日	
217	RPV/PCV注水流量調 節弁 E12-MO-F10制御	1	H13-P813	異区分ピットを通過	区分 I ⇔NON	区分 I	電気機器G	運開始後	H13.12	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月16日	
218	ヘリス外注水流量調節 弁 P13-MO-F337制御	1	H13-P813	異区分ピットを通過	区分 I ⇔NON	区分 I	電気機器G	運開始後	H13.11	○	-	MS-1	完了	リルート	2017年3月16日	
219	ヘリス外注水流量調節 弁 P13-MO-F337制御	1	H13-P813	異区分ピットを通過	区分 I ⇔NON	区分 I	電気機器G	運開始後	H13.11	○	-	MS-1	完了	リルート	2017年3月16日	
220	漏えい検出系計測回路 電源	1	H13-P642	異区分ピットを通過	RPS I A⇔区分 II	RPS- I A 区分 II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルート	2017年3月31日	
221	主蒸気隔離弁トリップ論 理B2回路電源	1	H13-P622	異区分ピットを通過	RPS II B⇔区分 II	RPS- I B 区分 II	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルート	2017年2月28日	
222	主排気筒放射線モニタ 分析制御盤出力	1	X45-Y67→Y68	異区分制御盤間を通過	区分 II ⇔NON	区分 II	計測制御G	運開始後	第6回	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月31日	
223	主排気筒トリウム捕 集装置警報出力	1	X45-Y67→Y68	異区分制御盤間を通過	区分 II ⇔NON	区分 II	計測制御G	運開始後	第6回	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月31日	
224	格納系排気筒入口放射 線モニタサブリング ラック警報出力	1	X45-Y67→Y68	異区分制御盤間を通過	区分 II ⇔NON	区分 II	計測制御G	運開始後	第6回	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月31日	
225	タービン駆動給水ポン プ (A)制御盤外部接続 入力(発電機負荷)	1	X11-Y67→Y68	異区分制御盤間を通過	区分 I ⇔NON	区分 I	計測制御G	運開始後	第6回	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2017年3月31日	
226	タービン駆動給水ポン プ (B)制御盤外部接続 入力(発電機負荷)	1	X11-Y67→Y68	異区分制御盤間を通過	区分 I ⇔NON	区分 I	計測制御G	運開始後	第6回	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2017年3月31日	
227	500AV送電機計測(主 タービン前側装置入力 用)	1	X11-Y67→Y68	異区分制御盤間を通過	区分 I ⇔NON	区分 I	計測制御G	運開始後	第6回	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2017年3月31日	
228	LPRM検出器PLADIS 出力用ケーブル	1	X34-Y77→Y78	②隙間を貫通	NON⇔RPS I B(垂直)	RPS- I B	計測制御G	運開始後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
229	LPRM検出器PLADIS 出力用ケーブル	1	X34-Y77→Y78	②隙間を貫通	NON⇔RPS I B(垂直)	RPS- I B	計測制御G	運開始後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
230	LPRM検出器PLADIS 出力用ケーブル	1	X34-Y77→Y78	②隙間を貫通	NON⇔RPS I B(垂直)	RPS- I B	計測制御G	運開始後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
231	LPRM検出器PLADIS 出力用ケーブル	1	X34-Y77→Y78	②隙間を貫通	NON⇔RPS I B(垂直)	RPS- I B	計測制御G	運開始後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	

福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	燃料ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルト・撤去・切替・隔離・引き直し)	処置完了日	備考
232	LPRM検出器PLADIS出力用ケーブル	1	X30-Y78~Y79	②隙間を貫通	NON⇔RPSII A(垂直)	RPS-II A	計測制御G	運用後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
233	LPRM検出器PLADIS出力用ケーブル	1	X30-Y78~Y79	②隙間を貫通	NON⇔RPSII A(垂直)	RPS-II A	計測制御G	運用後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
234	LPRM検出器PLADIS出力用ケーブル	1	X30-Y78~Y79	②隙間を貫通	NON⇔RPSII A(垂直)	RPS-II A	計測制御G	運用後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
235	LPRM検出器PLADIS出力用ケーブル	1	X30-Y78~Y79	②隙間を貫通	NON⇔RPSII A(垂直)	RPS-II A	計測制御G	運用後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
236	LPRM検出器PLADIS出力用ケーブル	1	X24-Y78~Y79	②隙間を貫通	NON⇔RPS I A(垂直)	RPS- I A	計測制御G	運用後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
237	LPRM検出器PLADIS出力用ケーブル	1	X24-Y78~Y79	②隙間を貫通	NON⇔RPS I A(垂直)	RPS- I A	計測制御G	運用後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
238	LPRM検出器PLADIS出力用ケーブル	1	X24-Y78~Y79	②隙間を貫通	NON⇔RPS I A(垂直)	RPS- I A	計測制御G	運用後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
239	LPRM検出器PLADIS出力用ケーブル	1	X24-Y78~Y79	②隙間を貫通	NON⇔RPS I A(垂直)	RPS- I A	計測制御G	運用後	第3回	○	-	ノンクラス	完了	隔離	2017年3月31日	
240	DG(B)注回線PLADIS出力用ケーブル	1	X24-Y71	②隙間を貫通	区分II⇔NON(水平)	区分II	計測制御G	運用後	第7回	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
241	非常用ガス処理系換気ファン流量記数計	1	X12-Y67	①分離板を壊さず跨ぎ	区分I⇔NON(水平)	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
242	LPCSポンプ吐出圧力・流量/RHR(A)ポンプ吐出圧力PLADIS出力用	1	X17-X18~Y60	①分離板を壊さず跨ぎ	区分I⇔NON(垂直)	区分I	計測制御G	運用後	第4回	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
243	燃料取替エリア排気放熱線モニタA信号用	1	X18-Y73~Y74	異区分ピットを通過	NON⇔区分I⇔RPS- I B(垂直)	区分I RPS- I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
244	燃料取替エリア排気放熱線モニタC信号用	1	X18-Y73~Y74	異区分ピットを通過	NON⇔区分I⇔RPS- I B(垂直)	区分I RPS- I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
245	原子炉建屋換気系排気放熱線モニタA信号用	1	X18-Y73~Y74	異区分ピットを通過	NON⇔区分I⇔RPS- I B(垂直)	区分I RPS- I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
246	原子炉建屋換気系排気放熱線モニタC信号用	1	X18-Y73~Y74	異区分ピットを通過	NON⇔区分I⇔RPS- I B(垂直)	区分I RPS- I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
247	排ガス放熱線モニタA信号用 (ホールドアップ排出口)	1	X18-Y73~Y74	異区分ピットを通過	NON⇔区分I⇔RPS- I B(垂直)	区分I RPS- I B	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
248	非常用ガス処理系排ガス放熱線モニタ(SON)A信号用	1	X18-Y73~Y74	異区分ピットを通過	NON⇔区分I⇔RPS- I B(垂直)	区分I RPS- I B	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	リルト	2017年3月31日	
249	残置除去機器冷却計放熱線モニタ(熱交換出口)信号用	1	X18-Y73~Y74	異区分ピットを通過	NON⇔区分I⇔RPS- I B(垂直)	区分I RPS- I B	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
250	原子炉建屋冷却系排気放熱線モニタC信号用	1	X18-Y73~Y74	異区分ピットを通過	NON⇔区分I⇔RPS- I B(垂直)	区分I RPS- I B	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
251	高圧炉心フレイブ・ティール発電設備冷却系放熱線モニタB信号用	1	X18-Y73~Y74	異区分ピットを通過	NON⇔区分I⇔RPS- I B(垂直)	区分I RPS- I B	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リルト	2017年3月31日	
252	燃料取替エリア排気放熱線モニタB信号用	1	X40-Y73~Y74	異区分ピットを通過	区分II⇔NON(垂直)	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
253	燃料取替エリア排気放熱線モニタB信号用	1	X40-Y73~Y74	異区分ピットを通過	区分II⇔NON(垂直)	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	
254	原子炉建屋換気系排気放熱線モニタB信号用	1	X40-Y73~Y74	異区分ピットを通過	区分II⇔NON(垂直)	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リルト	2017年3月31日	

## 福島第二原子力発電所3号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル 本数	跨ぎ箇所の座標	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期 詳細	施工時期	雑然ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルート・撤去・切替・隔離・引寄せ等)	処置完了日	備考
255	原子炉建屋換気系排気 放熱線モニタ信号用	1	X40-Y73~Y74	異区分ヒットを通過	区分II⇔NON(垂直)	区分II	計測制御G	-	建設時	○	-	MS-1	完了	リルート	2017年3月31日	
	合計	259														

福島第二原子力発電所4号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル 本数	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期 詳細	施工時期 詳細	燃焼ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 リルート・撤去・切断・補修・引き直し	処置完了日	備考
1	床コンセント他電源	2	② 異区分跨ぎ	区分Ⅱ⇔常用	区分Ⅱ	建築G (業務シス)	運開後	H17.2	○	-	ランクラス	完了	リルート	2015年12月21日	
2	床コンセント他電源	2	② 異区分跨ぎ	区分Ⅱ⇔常用	区分Ⅱ	建築G (業務シス)	運開後	H17.2	○	-	ランクラス	完了	リルート	2015年12月21日	
3	不使用ケーブル [両端切り離し]	1	① 分離ハリアス乗り越え	区分Ⅰ⇔常用	区分Ⅰ	不明	不明	不明	不明	-	ランクラス	完了	撤去	2015年12月16日	
4	不使用ケーブル [両端切り離し]	1	① 分離ハリアス乗り越え ① 分離ハリアス乗り越え	区分Ⅰ⇔常用 区分Ⅲ⇔常用	区分Ⅰ 区分Ⅲ	不明	不明	不明	不明	-	ランクラス	完了	撤去	2015年12月16日	
5	OA用[LANケーブル]	3	① 分離ハリアス乗り越え ① 分離ハリアス乗り越え	区分Ⅱ⇔区分Ⅲ 区分Ⅲ⇔常用	区分Ⅱ 区分Ⅲ	保安総括G	運開後	不明	×	○	ランクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
6	OA用[LANケーブル]	1	① 分離ハリアス乗り越え ① 分離ハリアス乗り越え	区分Ⅱ⇔区分Ⅲ 区分Ⅲ⇔常用	区分Ⅱ 区分Ⅲ	保安総括G	運開後	不明	×	○	ランクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
7	通信モジュール用	1	① 分離ハリアス乗り越え ② 異区分跨ぎ ② 異区分跨ぎ	常用⇔区分Ⅲ 常用⇔区分Ⅰ 区分Ⅰ⇔常用	区分Ⅲ 区分Ⅰ	保安総括G	運開後	不明	×	○	ランクラス	完了	撤去	2015年12月24日	
8	OA用[LANケーブル]	3	① 分離ハリアス乗り越え	区分Ⅲ⇔常用	区分Ⅲ	保安総括G	運開後	不明	×	○	ランクラス	完了	撤去/リルート	2015年12月24日	2本:撤去 1本:リルート
9	OA用[LANケーブル]	3	① 分離ハリアス乗り越え	区分Ⅲ⇔常用	区分Ⅲ	保安総括G	運開後	不明	×	○	ランクラス	完了	リルート	2015年12月24日	
10	不使用ケーブル (MSIV LGS)	1	② 異区分跨ぎ	常用⇔区分Ⅰ	区分Ⅰ	計測制御G	建設時	-	○	-	ランクラス	完了	撤去	2015年12月16日	
11	SBO対策仮設ケーブル(原 子炉水位)	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅰ⇔常用	区分Ⅰ	計測制御G	運開後	H23.9	○	-	ランクラス	完了	リルート	2016年6月30日	
12	SBO対策仮設ケーブル [FPCSキヤサージタンク水位]	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅰ⇔常用	区分Ⅰ	計測制御G	運開後	H23.9	○	-	ランクラス	完了	リルート	2016年6月30日	
13	M/CAH同期継電器直流 制御信号(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅱ⇔区分Ⅲ	区分Ⅱ 区分Ⅲ	電気機器G	運開後	H2.3	○	-	ランクラス	完了	リルート	2016年10月7日	
14	M/CAH同期継電器PT信 号(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅱ⇔区分Ⅲ	区分Ⅱ 区分Ⅲ	電気機器G	運開後	H2.3	○	-	ランクラス	完了	リルート	2016年10月7日	
15	M/CAH母線電圧計測回 路(S回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅱ⇔区分Ⅲ	区分Ⅱ 区分Ⅲ	電気機器G	建設時	-	○	-	ランクラス	完了	リルート	2016年10月7日	
16	D/(GH)電力計測回路	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅱ⇔区分Ⅲ	区分Ⅱ 区分Ⅲ	電気機器G	建設時	-	○	-	ランクラス	完了	リルート	2016年10月7日	
17	HPCS系作動除外スイッチ 計測回路(S回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅱ⇔区分Ⅲ	区分Ⅱ 区分Ⅲ	電気機器G	建設時	-	○	-	ランクラス	完了	リルート	2016年10月7日	
18	H13-P001-2(D/S)HPCS警 報表示信号(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅱ⇔区分Ⅲ	区分Ⅱ 区分Ⅲ	電気機器G	建設時	-	○	-	ランクラス	完了	リルート	2016年10月7日	
19	H13-P001-2(D/S)HPCS警 報表示信号(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅱ⇔区分Ⅲ	区分Ⅱ 区分Ⅲ	電気機器G	建設時	-	○	-	ランクラス	完了	リルート	2016年10月7日	
20	盤警報表示信号(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅰ⇔区分Ⅱ	区分Ⅰ 区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	リルート	2016年9月29日	
21	盤警報表示信号(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅰ⇔区分Ⅱ	区分Ⅰ 区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	リルート	2016年9月29日	
22	D/(B)作動除外スイッチ 計測回路(S回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分Ⅰ⇔区分Ⅱ	区分Ⅰ 区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	ランクラス	完了	リルート	2016年9月29日	

福島第二原子力発電所4号機 中央制御室床下の区分跨ぎケーブル調査及び是正結果(中央制御室盤内含む)

No.	用途	ケーブル 本数	跨ぎ状況	区分	影響区分	主管グループ	施工時期 詳細	施工時期 詳細	燃焼ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 リルート(撤去・切断・増設・引き直し)	処置完了日	備考	
23	M/C4D母線電力計測回路(S回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
24	M/C4D母線電圧計測回路(S回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
25	盤警報表示信号(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	MS-3	完了	リルート	2016年9月29日		
26	M/C4D同期継電器直流制御信号(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	運転後	H2.3	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
27	M/C4D接地装置直流制御回路(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
28	D/G/B受電用遮断器直流制御信号(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	MS-1	完了	リルート	2016年9月29日		
29	M/C3SB-2電流計回路(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
30	M/C4D母線計器継電器PT回路(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	MS-3	完了	リルート	2016年9月29日		
31	H13-P673 盤内照明回路(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
32	H13-P673同期検定回路PT回路(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
33	H13-P673同期検定回路PT回路(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
34	M/C4D同期継電器PT回路(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	運転後	H2.3	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
35	H13-P673警報表示信号(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	MS-3	完了	リルート	2016年9月29日		
36	直流250V主母線電圧計回路	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
37	H13-P673同期検定回路PT回路(C回路)	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
38	H13-P673 盤内照明回路	1	② 異区分跨ぎ	区分I ↔ 区分II	区分I 区分II	電気機器G	建設時	建設時	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年9月29日		
	合計	46														

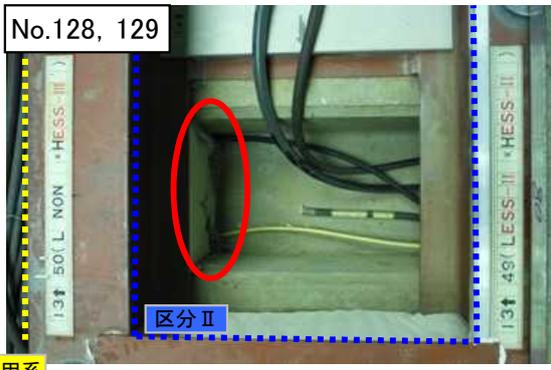
福島第二原子力発電所3号機不適切なケーブル敷設是正例(中央制御室床下)

(1) 垂直分離板

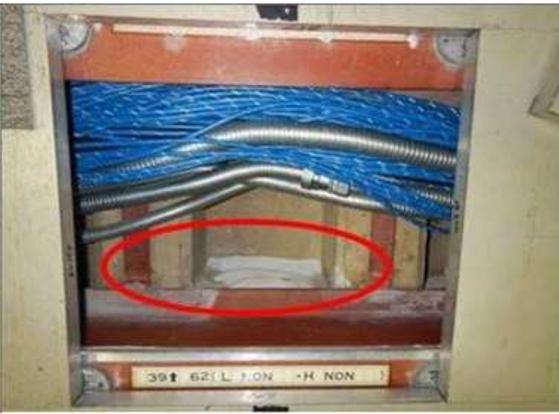
① 分離板を壊さず跨いでいる

不適切な状態	正常な状態
<p data-bbox="252 450 716 510">異区分を跨いで敷設されている</p>  <p data-bbox="480 869 549 898">区分 I</p>	<p data-bbox="855 450 1319 510">ケーブルを撤去</p> 

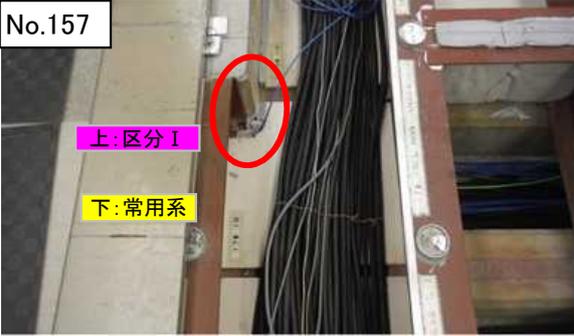
②分離板の隙間を貫通

不適切な状態	正常な状態
<p data-bbox="255 358 718 425">異区分を貫通して敷設されている</p>  <p data-bbox="223 436 311 492">No.1</p> <p data-bbox="518 436 598 481">区分II</p> <p data-bbox="319 817 399 862">常用系</p>	<p data-bbox="853 347 1316 414">ケーブルを引き戻し</p> 
<p data-bbox="255 996 718 1064">異区分を貫通して敷設されている</p>  <p data-bbox="223 1097 391 1153">No.128, 129</p> <p data-bbox="359 1388 438 1433">区分II</p> <p data-bbox="199 1444 279 1489">常用系</p>	

③分離板で分離されず跨ぎ

不適切な状態	正常な状態
<p data-bbox="255 336 718 436">分離板が外されており、ケーブルが異区分間に敷設されている</p> <p data-bbox="215 470 359 515">No.37~54</p> 	<p data-bbox="853 336 1316 436">分離板を取付け、区分跨ぎケーブルはリルート</p> 
<p data-bbox="255 1254 718 1355">分離板が外されており、ケーブルが異区分間に敷設されている</p> <p data-bbox="231 1366 375 1411">No.68~99</p> 	

(2) 水平分離板  
② 分離板の隙間を貫通

不適切な状態	正常な状態
<p data-bbox="268 443 730 499">異区分を貫通して敷設されている</p> <p data-bbox="225 539 331 577">No.157</p>  <p data-bbox="304 658 421 689">上: 区分 I</p> <p data-bbox="304 725 421 757">下: 常用系</p>	<p data-bbox="871 443 1334 499">ケーブルを撤去した</p> 

③分離板で分離されず跨ぎ

不適切な状態

正常な状態

分離板がずらされており、ケーブルが異区分間に敷設されている

ケーブルを撤去し、分離板を正規の位置に戻した

No.170



(3) 異区分ピット

不適切な状態

ケーブルが異区分のピットを通過

No.221

区分RPS-II B

区分RPS-II Bのケーブル

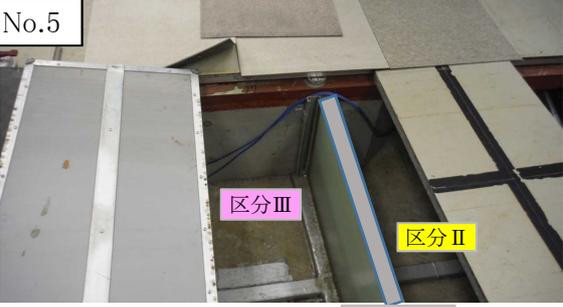
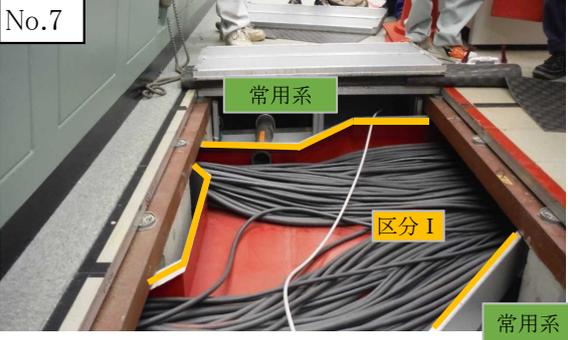
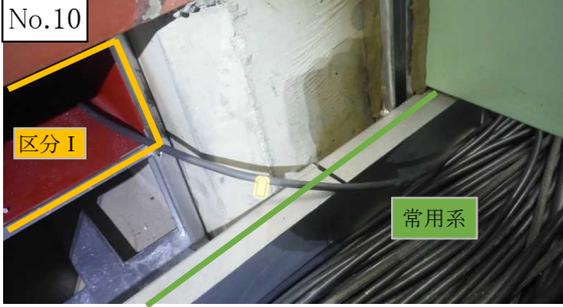
区分II

正常な状態

ケーブルを保護管に入れリルートした

The image contains two photographs of a cable pit. The top photograph, labeled '不適切な状態' (Inappropriate state), shows a cable from '区分RPS-II B' (District RPS-II B) passing through a partition into '区分II' (District II). A red oval highlights the cable, and a red box contains the text '区分RPS-II Bのケーブル'. A blue dashed line indicates the partition. The bottom photograph, labeled '正常な状態' (Normal state), shows the same cable rerouted through a blue protective pipe. A red oval highlights the rerouted cable. Labels 'No.221' and '区分RPS-II B' are present in the top photo. A text box at the top center reads 'ケーブルが異区分のピットを通過' (Cable passes through pit of different district). A text box at the bottom center reads 'ケーブルを保護管に入れリルートした' (Cable is rerouted through protective pipe).

福島第二原子力発電所4号機不適切なケーブル敷設是正例(中央制御室床下)

不適切な状態	正常な状態
<p data-bbox="256 461 762 517">①分離バリアを跨いで敷設されている</p> <p data-bbox="220 562 300 607">No.5</p>  <p data-bbox="448 752 523 786">区分III</p> <p data-bbox="624 786 699 819">区分II</p> <p data-bbox="576 869 667 902">分離バリア</p>	<p data-bbox="839 461 1374 517">①分離バリアを跨いでいたケーブルを撤去</p> 
<p data-bbox="280 981 735 1037">②異区分を通過して敷設されている</p> <p data-bbox="220 1066 300 1111">No.7</p>  <p data-bbox="448 1144 539 1178">常用系</p> <p data-bbox="592 1279 667 1312">区分I</p> <p data-bbox="711 1379 786 1413">常用系</p>	<p data-bbox="839 981 1358 1037">②異区分を通過していたケーブルを撤去</p> 
<p data-bbox="280 1496 735 1552">②異区分を跨いで敷設されている</p> <p data-bbox="225 1603 304 1648">No.10</p>  <p data-bbox="233 1727 308 1760">区分I</p> <p data-bbox="624 1805 699 1839">常用系</p>	<p data-bbox="839 1496 1358 1552">②異区分を通過していたケーブルを撤去</p> 

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リポート№を、変更、追加、削除、引は無し)	処置完了日	備考
1	通信舎電源(A) (MCC 1D-1-8~開閉 所)	1	C/B	B1F	NON→区分II	区分II	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
2	SCTS起動信号検出 用(撤去ケーブル)	1	C/B	1F	区分I→区分II	区分I 区分II	放射線安全G	運用後	S56	○	-	不明	完了	切断	2017年9月27日	
3	①避雷用絶縁変圧器 A(2号) ②撤去ケーブル	4	C/B	2F	NON→区分I	区分I	計測制御G	運用後	不明	○	-	①MS-3 ②不明	未処置	1区分のため別途実施		
4	電話回路	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
5	発電機ロクアウトリ レー回路	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	H5	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
6		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
7		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
8	防災関係	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防災安全G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
9		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
10	OLR抑制指令(B系)	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	S61	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
11		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
12		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
13		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
14		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
15		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
16		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
17		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
18	OLR抑制指令(B系)	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
19	バックアップシステム 弁A回路	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	H1	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
20		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
21		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
22		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
23	OLR抑制指令(A系)	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4
24	主排気筒放熱線モニ タB回路	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	計測制御G	運用後	H6	○	-	MMS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№4

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (ルート撤去/取付/取直し/取外し)	処置完了日	備考
25	主排気筒線モニタ回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H6	○	-	MS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
26	OLR抑制指令(A系)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	S61	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
27		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
28	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	不明	不明	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
29	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
30	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
31	発電機ロックアウトリレー回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
32	発電機ロックアウトリレー回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
33	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
34	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
35	PI/O出力回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	S63	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
36	光ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防災安全G	運用後	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
37		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
38	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
39	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
40		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
41		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
42		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
43		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
44		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
45		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
46		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
47	PSVR時計回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
48	PSVR時計回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リポート番号・訂正・取組・引継ぎ)	処置完了日	備考
49	PSVR時計回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
50		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
51		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
52		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
53	PSVR時計回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H3	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
54	電源回路 (500kV/DC電源分割器)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
55	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
56	電源回路 (S/白線電器試験装置)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
57		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
58	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
59	電源回路 (現場照明)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
60	給電情報回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H1	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
61	M/CIC (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	S59	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
62	DG2A電用遮断器 制御回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
63	通信回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
64	電話回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
65	系統安定化装置回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	S59	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
66	PSVR時計回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H4	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
67	2号機 指令用DC4 8V回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
68	事務本館合併制御回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	不明	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
69	接地線	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H1	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
70	EHC (軸心測定用イン ターロック回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
71	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
72	電話回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルート撤去/点検/取組/引換実施)	処置完了日	備考
73	EHC (パワーロードアンパ ランス検出回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
74	EHC (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
75	EHC (発電機圧検出回 路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
76	EHC (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
77	EHC (外部接点出力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
78	EHC (パワーロードアンパ ランス検出回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
79	電源回路 (主タービンEHC強回 路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H2	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
80	光ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防災安全G	運用後	S61	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
81	500kV補助機電器回 路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
82	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
83	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
84	500kVオンロード起動回 路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
85	500kV補助機電器盤 回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
86	外線試験回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
87	500kV補助機電器盤	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
88	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
89	500kV補助機電器盤 回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
90	500kV補助機電器盤 回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
91	500kVオンロード起動回 路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
92	500kVオンロード起動回 路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
93	500kVオンロード起動回 路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
94	DC125V充電器A 制御回路	1	C/B	2F	区分II → NON → 区分I	区分I 区分II	電気機器G	運用後	H6	○	-	MS-1	完了	リルート	2017年11月30日	既報告書No.4
95	PI/O出力回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
96	DC125V充電器A 制御回路	1	C/B	2F	区分II → NON → 区分I	区分I 区分II	電気機器G	運用後	H6	○	-	MS-1	完了	リルート	2017年11月30日	既報告書No.4

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (ルールに基づき、別添(引)は無し)	処置完了日	備考
97	光ケーブル	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防災安全G	運用後	H11	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
98	SPDS計算機伝送回 路	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	保安総括G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
99		1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	運用後	H5	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
100	PI/O出力回路	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	計測制御G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
101	PI/O出力回路	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	計測制御G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
102	光ケーブル	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	防災安全G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
103	電話回路	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	H10	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
104	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
105	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
106	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
107	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
108	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
109	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
110	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
111	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
112	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
113	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
114	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
115	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
116	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
117	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
118	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
119	ベージング	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.4
120	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (ルールに基づく取組/別途実施)	処置完了日	備考
121	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
122	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
123	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
124	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
125	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
126	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
127	EHC (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
128	EHC (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
129	EHC (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
130	EHC (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
131	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
132	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
133	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
134	EHC (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
135	EHC (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
136	EHC (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
137	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
138	EHC (外部接点入力回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
139	EHC (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H16	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
140	起動変圧器ロックアウトリレー回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H10	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
141	AM設備制御盤電源	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H10	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
142	海気象観測装置	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	土木G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
143	音声アラウンス装置	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
144		1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防護管理G	運用後	H10	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リポート撤去・封印・加蓋・引は無し)	処置完了日	備考
145	排気筒サンプリングラック電源	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H5	○	-	MIS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
146	排気筒サンプリングラック電源	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H5	○	-	MIS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
147	計算機CVCFT1A(警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H5	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
148	起動変圧器ロッキングトリプル回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H10	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
149	RFPT-A制御盤(警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H5	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
150	RFP-TAタービン本体通信回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H5	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
151	T/D RFP-A(外部接続回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H5	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
152	T/D RFP-A(外部接続回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H5	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
153	RFP-TAターニングギア接点	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H5	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
154	T/D RFP-A(外部接続回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H4	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
155	HSTR冷却ファン制御回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H6	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
156	光ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	防災安全G	運用後	H10	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
157	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	運用後	H4	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
158	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	運用後	H5	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
159	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	運用後	H5	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
160	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	運用後	H5	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
161	電話回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
162	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	運用後	H4	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
163	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	運用後	H5	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
164	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	運用後	H4	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
165	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	運用後	H5	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
166	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	運用後	H5	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
167	撤去ケーブル	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	不明	運用後	H5	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5
168	PLRポンプ音響監視装置電源	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H2	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.5

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リポート№5, 5訂正, 5別添, 5別記)	処置完了日	備考
169	PSVRロック回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
170	PSVR平日B回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
171	PSVR制限制御回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
172	PSVR異常制御回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
173	発電機無効電力異常 回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
174	PSVR騒音検出回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
175	PSVR時刻ずれ制御 回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
176	DC250V 主母線盤 (警報回路)	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
177	PSVR平日D回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
178	PSVR-AVR制御回 路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
179	PSVR休日回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H2	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
180	電話回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	運用後	H7	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
181	電話回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	電気機器G	不明	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№5
182	海気象観測装置	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	土木G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№6
183	ヒートサーモ式水位・ 温度計制御回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№7
184	ヒートサーモ式水位・ 温度計制御回路	1	C/B	2F	NON → 区分I	区分I	計測制御G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№7
185	ヒートサーモ式水位・ 温度計制御回路	1	C/B	2F	NON → 区分II	区分II	計測制御G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№8
186	ヒートサーモ式水位・ 温度計制御回路	1	C/B	2F	NON → 区分II	区分II	計測制御G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№8
187	放水口モニタ建屋電 源用	2	Hx/B南側	B1F	NON-区分III	区分III	放射線安全G	運用後	H25.2	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№9
188		3	Hx/B北側	B1F	NON-区分I	区分I	防護管理G	運用後	H8	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№10
189		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№11
190		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№11
191		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№11
192	撤去ケーブル	1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書№11

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リポート番号・切替・引換無し)	処置完了日	備考
193		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
194		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
195		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
196		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
197		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
198		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
199		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
200		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
201		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H25	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
202		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
203		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
204		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
205		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
206		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
207		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
208		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
209		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
210		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
211		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
212		1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
213	撤去ケーブル	1	Hx/B北側	B1F	NON → 区分II	区分II	不明	建設時	-	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.11
214		27	Hx/B北側	1F	NON → 区分II	区分II	防護管理G	運閉後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.12
215	ペルトコンベア用電源切替盤	4	Hx/B北側	1F	NON → 区分II	区分II	電気機器G	運閉後	H13	不明	不明	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.13
216	PHS設備アンテナ(H-I-F-04)	1	Hx/B北側	1F	NON → 区分II	区分II	電気機器G	運閉後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.14

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (ルール→搬入→取付→取組→引取直し)	処置完了日	備考
217	屋外設備用	1	Hx./B北側	1F	NON→区分II	区分II	電気機器G	不明	不明	不明	不明	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.15
218	作業用電源設備 (R24-P001N、作業用 分電盤3面)	6	Hx./B北側	1F	NON→区分II	区分II	電気機器G	運開後	H26	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.16
219	作業用分電盤 PP-1E(南)B1	1	Hx./B北側	1F	NON→区分II	区分II	電気機器G	運開後	H26	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.17
220	作業用電源設備 (R24-P001N、作業用 分電盤、PP-1E(北)2)	4	Hx./B北側	1F	NON→区分II	区分II	電気機器G	運開後	H26	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.18
221	PHS設備アンテナ (H-I-F-09)	1	Hx./B南側	1F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運開後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.19
222		2	Hx./B南側	1F	NON→区分I	区分I	防護管理G	運開後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.20
223	作業用分電盤 PP-1E(南)1	1	Hx./B南側	1F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運開後	H26	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.21
224	デジタル無線電話装 置 1DF-H1	6	Hx./B南側	1F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運開後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.24
225	作業用分電盤 PP-1E(南)2	1	Hx./B南側	1F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運開後	H26	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.25
226	作業用分電盤 PP-1E(南)B1	1	Hx./B南側	1F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運開後	H26	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.26
227	通信装置	1	R/B(アウター) (D/G B室)	B2F	NON→区分II	区分II	電気機器G	運開後	H2	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.27
228	常/非常用照明用変 圧器(TR51)	1	R/B(アウター) (D/G B室)	B2F	NON→区分II	区分II	電気機器G	運開後	H23	不明	不明	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.28
229	PHSアンテナ R-B2-04	1	R/B(アウター) (D/G H 電気室)	B2F	NON→区分III	区分III	電気機器G	運開後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.29
230		19	R/B(アウター) (D/G H室)	B1E	NON→区分III	区分III	防護管理G	運開後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.30
231	PHSアンテナ R-B2-05	1	R/B(アウター) (D/G H室)	B2F	NON→区分III	区分III	電気機器G	運開後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.31
232		22	R/B(アウター) (南東角)	B1F	NON→区分I	区分I	防護管理G	運開後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.32
233		3	R/B(アウター) (M/C 1D 前降設置)	B1F	NON→区分II	区分II	防護管理G	運開後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.33
234	PHSアンテナ	1	R/B(アウター) (D/G B前通路)	B1F	NON→区分III	区分III	電気機器G	運開後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.34
235	PHSアンテナ回路	1	R/B(アウター) (D/G B前通路)	B1F	NON→区分III	区分III	電気機器G	運開後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.34
236	PHSアンテナ回路	1	R/B(アウター) (D/G B前通路)	B1F	NON→区分III	区分III	電気機器G	運開後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.34
237	PHSアンテナ回路	1	R/B(アウター) (D/G B前通路)	B1F	NON→区分III	区分III	電気機器G	運開後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.34
238	PHSアンテナ回路	1	R/B(アウター) (D/G B前通路)	B1F	NON→区分III	区分III	電気機器G	運開後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.34
239	PHSアンテナ回路	1	R/B(アウター) (D/G B前通路)	B1F	NON→区分III	区分III	電気機器G	運開後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.34
240	PHSアンテナ回路	1	R/B(アウター) (D/G B前通路)	B1F	NON→区分III	区分III	電気機器G	運開後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.34

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リポート№5-505, 506, 507, 508, 509, 510, 511, 512)	処置完了日	備考
241	PHSアンテナ回路	1	R/B(アウター) (D/G 南側通路)	B1F	NON → 区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.34
242	PHS(R-B1-08、09)	1	R/B(アウター) (M/C 室内)	B1F	NON → 区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.35
243	PHS	1	R/B(アウター) (B系非常用MCC室)	1F	NON → 区分Ⅱ	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.36
244	PHSアンテナ R-1F-07	1	R/B(アウター) (B系非常用空調機室)	1F	NON → 区分Ⅱ	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.37
245	PHSアンテナ R-1F-04	1	R/B(アウター) (北船ISGTS室)	1F	NON → 区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.38
246	PHSアンテナ R-1F-05	1	R/B(アウター) (北船ISGTS室)	1F	区分Ⅰ → 区分Ⅱ	区分Ⅰ 区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	完了	引渡し	2017年9月22日	既報告書No.39
247	照明用TR用	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	不明	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.40
248	定検用作業用電源	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.41
249	定検用作業用電源	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.41
250	仮設電源制御回路	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.41
251	定検用作業用電源	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.41
252	定検用作業用電源	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.41
253	定検用作業用電源	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.41
254	照明用変圧器電源回路	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H24	○	-	MS-3	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.41
255	光ケーブル	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅲ	区分Ⅲ	防災安全G	運用後	H11.2	○	-	ノンクラス	完了	切断	2017年8月30日	既報告書No.42
256	定検用作業用電源	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.43
257	PHSアンテナ回路	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.43
258	PHSアンテナ回路	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.43
259	撤去ケーブル	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅲ	区分Ⅲ	不明	運用後	H9	○	-	-	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.43
260	PHSアンテナ回路	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.43
261	PHSアンテナ回路	1	R/B(アウター) (東側通路)	1F	NON → 区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.43
262	光接続箱 H1-21	1	R/B(アウター) (南側通路)	1F	NON → 区分Ⅲ	区分Ⅲ	防災安全G	運用後	H11.2	○	-	ノンクラス	完了	切断	2017年8月30日	既報告書No.44
263	PHSアンテナ R-1F-12	1	R/B(アウター) (南側通路)	1F	NON → 区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.45
264		7	R/B (インナー)	B2F	NON → 区分Ⅰ	区分Ⅰ	防護管理G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.46

福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (ルート撤去、切断、隔離(引戻し))	処置完了日	備考
265		1	R/B (インナー)	B2F	NON → 区分 I	区分 I	防護管理 G	運用後	H25	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.47
266		1	R/B (インナー)	B2F	NON → 区分 I	区分 I	防護管理 G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.47
267	PHSアンテナ R-B2-09	1	R/B (インナー)	B2F	NON → 区分 I	区分 I	電気機器 G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.48
268	光接線箱 H1-3	1	R/B (インナー)	B2F	NON → 区分 III	区分 III	防災安全 G	運用後	H11.2	○	-	ノンクラス	完了	切断	2017年8月30日	既報告書No.49
269	PHSアンテナ R-B2-08	1	R/B (インナー)	B2F	NON → 区分 III	区分 III	電気機器 G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.50
270	PHSアンテナ R-B1-04	1	R/B (インナー)	B1F	NON → 区分 III	区分 III	電気機器 G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.51
271	PHSアンテナ取付構造 T-B1-18 PHSアンテナ T-B1-08	3	T/B 南東コーナー	B1F	NON → 区分 III	区分 III	電気機器 G	運用後	H9	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.52
272	使用済み燃料プール ヒートサーモ式水位・温 度計充電装置	2	T/B 松の廊下	1F	NON → 区分 I	区分 I	計測制御 G	運用後	H25.2	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.53
273		4	R/B (インナー)	B1F	区分 I → 区分 III	区分 I 区分 III	防護管理 G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	完了	切断	2017年3月6日	2区分のためNo.46 から分離
274		1	R/B(アウター) 南東	B2F	NON → 区分 I	区分 I	防護管理 G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
275		3	R/B(アウター) 南東角	B2F	NON → 区分 I	区分 I	防護管理 G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
276	旧環境モニタリング専用 (現在不使用)	1	C/B	1F	区分 I → 区分 II	区分 I 区分 II	放射線安全 G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	完了	切断	2017年8月27日	
277	光ケーブル	1	C/S	1F	区分 III → NON → 区分 II	区分 II 区分 III	防災安全 G	運用後	H10	○	-	ノンクラス	完了	切断	2017年8月28日	
	合計	381														

## 福島第二原子力発電所2号機 現場ケーブルトレイ調査及び正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	継続ケーブル	保護装置有無	安全重要度	建止状況	処置内容 (リリート/遮断/切断/別途実施/引き直し)	処置完了日	備考
1	OWP・スクリーン点検 用照明	1	Hx/B	B1F	NON⇄区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	運用後	H16.3	○	-	ノンクラス	完了	切断	2016年8月22日	
2		2	Hx/B	1F	NON⇄区分Ⅱ	区分Ⅱ	防護管理G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
3	OWP・スクリーン点検用 照明	1	Hx/B	1F	NON⇄区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	運用後	H16.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
4		1	Hx/B	1F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	防護管理G	運用後	H8	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
5		2	Hx/B	1F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	防護管理G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
6	低電圧ケーブル (電線管内ケーブル供給装置)	1	Hx/B	1F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	機械第二G	運用後	H23	○	-	ノンクラス	完了	引き直し	2016年7月28日	
7	作業用電源	3	Hx/B	1F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H27.7	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
8	作業用電源	3	Hx/B	1F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H27.7	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
9		26	Hx/B	2F	NON⇄区分Ⅱ	区分Ⅱ	防護管理G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
10	作業用電源	3	Hx/B	2F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H27.7	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
11	作業用電源	3	Hx/B	2F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H27.7	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
12	プロコン計器信号用	1	C/B	2F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	計測制御G	不明	不明	不明	不明	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
13	M/C接地装置	2	C/B	2F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	完了	リリート	2017年4月28日	
14	M/C接地装置	1	C/B	2F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	完了	リリート	2017年4月21日	
15	消防設備	2	C/B	2F	NON⇄区分Ⅱ	区分Ⅱ	建築G (機械課)	建設時	-	○	-	MS-3	完了	リリート	2017年6月9日	
16	消防設備	2	C/B	2F	NON⇄区分Ⅱ	区分Ⅱ	建築G (機械課)	建設時	-	○	-	MS-3	完了	リリート	2017年6月9日	
17	消防設備	1	C/B	2F	NON⇄区分Ⅱ	区分Ⅱ	建築G (機械課)	建設時	-	○	-	MS-3	完了	リリート	2017年6月9日	
18		2	C/S(非管理区域)	B2F	NON⇄区分Ⅱ	区分Ⅱ	防護管理G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
19		7	R/B(管理区域)	B2F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	防護管理G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
20	M/C接地装置	1	C/S(非管理区域)	B2F	区分Ⅰ⇄区分Ⅱ	区分Ⅰ 区分Ⅱ	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	完了	リリート	2017年3月29日	
21		1	C/S(非管理区域)	B2F	区分Ⅰ⇄区分Ⅱ	区分Ⅰ 区分Ⅱ	防護管理G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	完了	切断	2017年3月6日	
22		1	C/S(非管理区域)	B2F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
23	M/C接地装置	2	C/S(非管理区域)	B1F	NON⇄区分Ⅱ	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	完了	リリート	2017年4月27日	
24	排気塔放射線トリチウム サンプリング	1	C/S(非管理区域)	B1F	NON⇄区分Ⅱ	区分Ⅱ	計測制御G	不明	不明	○	-	不明	未処置	1区分のため別途実施		
25		2	C/S(非管理区域)	B1F	NON⇄区分Ⅲ	区分Ⅲ	防護管理G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
26		3	C/S(非管理区域)	B1F	NON⇄区分Ⅲ	区分Ⅲ	防護管理G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
27		3	C/S(非管理区域)	B1F	NON⇄区分Ⅲ	区分Ⅲ	防護管理G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
28		1	C/S(非管理区域)	B1F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	防護管理G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
29	GTG(AMG)	3	C/S(非管理区域)	B1F	NON⇄区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H26.3	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		

福島第二原子力発電所2号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	継続ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルート機等 別紙参照)	処置完了日	備考
30	M/C接地装置	1	C/S(非管理区域)	1F	区分II⇔区分I	区分I 区分II	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月31日	
31	M/C接地装置	1	C/S(非管理区域)	2F	区分II⇔区分I	区分I 区分II	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年4月21日	
32	M/C接地装置	1	C/S(非管理区域)	2F	区分II⇔区分III	区分II 区分III	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月31日	
33	D/G受電遮断器 インターロック回路	3	C/S(非管理区域)	2F	NON⇔区分II	区分II	電気機器G	運用後	H14	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月31日	
34	ITV制御リレー箱 FPC F/D 制御盤	1	R/B(管理区域)	4F	区分I⇔区分II	区分I 区分II	計測制御G	運用後	H133	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2017年3月27日	
35	海水設備(No. 27と 同ライン)	1	T/B(管理区域)	1F	NON⇔区分II	区分II	建築G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	リルート	2017年6月9日	
36	海水設備(No. 28と 同ライン)	1	T/B(管理区域)	1F	NON⇔区分II	区分II	建築G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	リルート	2017年6月9日	
	合計	91														

福島第二原子力発電所3号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期 詳細	自然ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置完了日	備考
1		1	Hx/B 北側	1F	NON→区分I	区分I	防護管理G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.1
2	3号機東側ヤード照明 分電盤	1	Hx/B 北側	1F	NON→区分I	区分I	建築G	運用後	○	-	PS-3	完了	2017年3月8日	既報告書No.2
3	作業用電源	1	Hx/B 北側	1F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.3
4	ベルトコンベア用電源	2	Hx/B 北側	1F	NON→区分I→NON	区分I	電気機器G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.4
5	仮設電源ケーブル	1	Hx/B 北側	1F	NON→区分I	区分I	機械第二G	運用後	○	-	ノンクラス	完了	2016年8月3日	既報告書No.5
6	作業用電源	4	Hx/B 北側	1F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.6
7		24	Hx/B 北側	1F	NON→区分I	区分I	防護管理G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.7
8	作業用電源	1	Hx/B 南側	1F	NON→区分II	区分II	電気機器G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.8
9		1	Hx/B 南側	1F	NON→区分II	区分II	防護管理G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.9
10	作業用電源	1	Hx/B 南側	1F	NON→区分II	区分II	電気機器G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.10
11	作業用電源	2	Hx/B 南側	1F	NON→区分II	区分II	電気機器G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.11
12	作業用電源	1	Hx/B 北側	1F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.12
13	3-4G PHS/モーター装 置用電源盤の電源ケー ブル	1	C/B	1F	NON→区分II→区分I	区分I 区分II	電気機器G	運用後	○	-	ノンクラス	完了	2017年3月24日	既報告書No.13
14	脱脂分離盤 信号回路	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.14
15	系結安定化装置 信号 回路	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.14
16	消火設備制御盤	2	C/B	2F	NON→区分I	区分I	建築G	運用後	○	-	MS-3	完了	2017年3月30日	既報告書No.15
17	消火設備制御盤(N o.22と同タイプ)	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	建築G	運用後	○	-	MS-3	完了	2017年3月30日	既報告書No.17
18	排気筒モニタサンプリング ラックB電源	2	C/B	2F	NON→区分II	区分II	計測制御G	運用後	○	-	MS-3	未処置		既報告書No.18
19	C/W F/D故障表示回路	1	C/B	2F	NON→区分II	区分II	電気機器G	建設時	○	-	ノンクラス	未処置		既報告書No.19
20	所内委任器55冷却盤(H2 2→P296) (分電盤H14)	1	C/B	2F	NON→区分II	区分II	電気機器G	建設時	○	-	PS-3	未処置		既報告書No.20
21	3-4G PHS/モーター装 置用電源盤の電源ケー ブル (3G電気材料設備面番付 表)	2	C/B	2F	NON→区分II	区分II	電気機器G	建設時	○	-	-	未処置		既報告書No.21
22	3-4G PHS/モーター装 置用電源盤の電源ケー ブル (分電盤H7-P002B OKI29.5上)	1	C/B	2F	NON→区分II	区分II	建築G	運用後	○	-	MS-3	完了	2017年3月30日	既報告書No.22
23	3-4G PHS/モーター装 置用電源盤の電源ケー ブル	1	C/B	1F	NON→区分I	区分I	電気機器G	運用後	○	-	ノンクラス	完了	2017年3月24日	既報告書No.23
24	C/B4号中央制御室A系 制御回路	1	C/B	2F	NON→区分I	区分I	電気機器G	建設時	○	-	MS-1	完了	2017年3月21日	既報告書No.24

福島第二原子力発電所3号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期 詳細	施工時期	自然ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルート-撤去-切断-補修-引込具)	処置完了日	備考
25	H13-R668 カートリッジ ケーブル電源回路	1	C/B	2F	NON-区分I	区分I	計測制御G	建設時		○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.25
26	低圧社変配電室隔離弁 制御回路	1	C/B	2F	NON-区分I	区分I	計測制御G	建設時		○	-	MS-1	完了	リルート	2017年4月7日	既報告書No.25
27	隔離弁ケーブルバス 制御回路	1	C/B	2F	NON-区分I	区分I	電気機器G	建設時		○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.25
28	定時検取装置ケーブル 端子箱 3R-B1-P1	4	R/B(非管) (D/G(B)通路)	B2F	NON-区分III	区分III	電気機器G	運用後	H19	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.26
29	D/G(B)ケーブル 制御回路	1	R/B(非管)	1F	区分II-区分III	区分II 区分III	計測制御G	運用後	H177	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年10月26日	既報告書No.27
30		4	R/B(非管) (M/C(H)室)	B1F	NON-区分III	区分III	防護管理G	運用後	H26	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.28
31	照明器具 (非常灯)	1	R/B(非管) (通路)	1F	NON-区分I-NON	区分I	建築G	運用後	H27	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.29
32	D/G(B)経海タンク ケーブル制御回路	1	R/B(非管)	1F	区分II-区分III	区分II 区分III	計測制御G	運用後	H186	○	-	ノンクラス	完了	リルート	2016年10月25日	既報告書No.30
33	光接線箱 (非管理の写真:A01 の接続箱)	1	R/B(管理) (アウトター北西 CO2ポン プ室)	B2F	NON-区分I-NON	区分I	防災安全G	運用後	H112	○	-	ノンクラス	完了	切断	2017年8月30日	既報告書No.31
34		11	R/B(管理) (インナー北側 R/C(室))	B2F	NON-区分I	区分I	防護管理G	運用後	H26	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		既報告書No.32
35		1	R/B(非管) (M/C(C)室)	B1F	NON-区分I	区分I	防護管理G	建設時		○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
36		2	Hx/B 南側	1F	NON-区分II	区分II	防護管理G	運用後	H8	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
	合計	84														

福島第二原子力発電所4号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	継続ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	如置内容 (リポート撤去・切断・隔離・引き直し)	如置完了日	備考
1	点検用照明	1	Hx/B	B1F 1F	NON→区分III	区分III	電気機器G	運開始	H163	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年10月7日	
2		2	Hx/B	B1F	NON→区分III	区分III	防護管理G	運開始	H8	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年9月12日	
3		30	Hx/B	1F	NON→区分II	区分II	防護管理G	運開始	H24	○	-	ノンクラス	完了	切断1 撤去13 リポート16	2016年10月13日	
4	作業用電源	1	Hx/B	1F	NON→区分II	区分II	電気機器G	運開始	H277	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年10月7日	
5		1	Hx/B	1F	NON→区分I	区分I	防護管理G	運開始	H263	○	-	ノンクラス	完了	切断	2016年9月22日	
6	作業用電源	1	Hx/B	B1F	NON→区分II	区分II	電気機器G	運開始	H277	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年10月7日	
7		6	R/B(非管理区域)	B2F	NON→区分III	区分III	防護管理G	運開始	H263	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年10月4日	
8	光接続箱(H4-3) 光接続箱(IDF-401)	1	R/B(非管理区域)	B2F B1F	NON→区分I	区分I	防災安全G	運開始	H112	○	-	ノンクラス	完了	切断	2016年9月27日	
9		5	R/B(非管理区域)	B1F	NON→区分III	区分III	防護管理G	運開始	H263	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年9月16日	
10		1	R/B(非管理区域)	B1F	NON→区分I	区分I	防護管理G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	切断	2016年10月7日	
11		11	R/B(非管理区域)	B2F	NON→区分I	区分I	防護管理G	運開始	S58	○	-	ノンクラス	完了	切断3 撤去8	2016年10月7日	
12		1	R/B(非管理区域)	B2F	NON→区分III	区分III	防護管理G	運開始	H263	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2016年9月16日	
	合計	61														

## 福島第二原子力発電所1号機 現場盤調査及びは正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リポート№を、別添(引は無し))	処置完了日	備考
1	P/C1C-1 (動力変圧器 スベースヒータ)	1	C/S	B1FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
2	P/C1D-1 (照明回路)	1	C/S	B1FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
3	P/C1D-1 (照明回路)	1	C/S	B1FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
4	P/C1D-1 (CRDポンプ室空調 機回路)	1	C/S	B1FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
5	P/C1D-1 (CRD駆動水加熱器 回路)	1	C/S	B1FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
6	MCC1D-1-2 (AM設備SGTストライ ク出口弁)	1	C/S	B1FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	1988	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
7	DG-B PPT盤 (DG高圧器キュービク ルスベースヒータ)	1	C/S	B2FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
8	MCC1C-1-6 (スベースヒータ回路)	2	T/B	2FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
9	MCC1C-1-6 (警報回路)	1	T/B	2FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
10	MCC1C-1-6 (MCR空冷コンデン サファンA2, A3ス ベースヒータ)	2	T/B	2FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
11	MCC1C-1-6 (C/B種気品室空冷 コンデンサファンA3, A4スベースヒータ)	2	T/B	2FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-2	未処置	1区分のため別途実施		
12	MCC1C-1-6 (警報回路)	1	T/B	2FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
13	MCC1C-1-6 (警報回路)	1	T/B	2FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
14	MCC1C-1-6 (MCR空冷コンデン サファンA1, A4ス ベースヒータ回路)	2	T/B	2FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
15	MCC1C-1-6 (P/C1C-2動力変 圧器ファン)	1	T/B	2FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
16	H22-P517A (MGR空調警報回 路)	1	T/B	3FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
17	H22-P516A (C/B種気品室冷凍 機A)	1	T/B	3FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-2	未処置	1区分のため別途実施		
18	H22-P516B (C/B種気品室冷凍 機B)	1	T/B	3FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-2	未処置	1区分のため別途実施		
19	H22-P504 (換気空調系制御盤4 スベースヒータ回路)	1	T/B	2FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-2	未処置	1区分のため別途実施		
20	MCC1C-1-4 (FCS-A空調機)	1	R/B	2FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-2	未処置	1区分のため別途実施		
21	MCC1C-1-4 (SLC潤滑油ポンプ)	1	R/B	2FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
22	MCC1D-1-6 (警報回路)	1	T/B	2FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
23	MCC1D-1-6 (スベースヒータ回路)	2	T/B	2FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		

福島第二原子力発電所1号機 現場盤調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リポート概要・内容詳細は別添)	処置完了日	備考
24	MCC1D-1-6 (MCR空冷コンデン サファンB1~4スベ スヒーダ回路)	4	T/B	2FL	区分II→常用	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
25	MCC1D-1-6 (MCR外気取入ダン /VB)	1	T/B	2FL	区分II→常用	区分II	電気機器G	運用後	2009	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
26	MCC1D-1-6 (P/C1D-2動委冷 却ファン)	2	T/B	2FL	区分II→常用	区分II	電気機器G	運用後	2012	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
27	DC125V分電盤1A1 (DC125V充電器盤)	1	C/B	2FL	区分I→常用	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
28	DC125V分電盤1B1 (500kV電源分置)	1	C/B	2FL	区分II→常用	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
29	R46-P002B (重要補機振動監視 盤)	1	C/B	2FL	常用→区分II→区分I	区分II 区分I	計測制御G	運用後	1992	○	-	PS-3	完了	リポート	2017年8月24日	
30	R46-P002A (漏洩検出系計装 装置)	1	C/B	2FL	区分I→常用	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		
31	MCC1D-1-8 (通信局舎電源保安 装置)	1	C/B	2FL	区分II→常用	区分II	電気機器G	運用後	1985	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
32	H22-P555A2 (DG-A警報回路)	1	C/S	B2FL	区分I→常用	区分I	電気機器G	運用後	1985	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
33	H22-P555B2 (DG-B清水温度検 出回路)	1	C/S	B2FL	区分II→常用	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
34	MCC1D-1-5 (照明用変圧器TR5 1)	1	C/S	B2FL	区分II→常用	区分II	電気機器G	運用後	2011	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
		43														

福島第二原子力発電所2号機 現場盤調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リポート概要・内容・手順・引継ぎ)	処置完了日	備考
1	H13-P881 警報表示回路	4	原子炉建屋	B2FL	NON-区分II	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
2	DG(B)補機作動除外 回路	1	原子炉建屋	B1FL	区分II→NON	区分II	電気機器G	運用後	第2回	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
3	DG(A/C/T)回路	1	原子炉建屋	B1FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
4	DG(A/P/T)回路	1	原子炉建屋	B1FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
5	DG(B)衝動スベース ヒータ	1	原子炉建屋	B1FL	NON-区分II	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
6	P33-MO-F1001 電源ケーブル	1	原子炉建屋	B1FL	区分II→NON	区分II	電気機器G	運用後	第5回	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
7	RHRC調圧タンク加圧 用空圧圧縮機制御盤 (H22-P081)	1	原子炉建屋	5FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
8	ほう湯水注入系電動 弁LS回路(C41-MO- F001A)	1	原子炉建屋	5FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	運用後	第13回	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
9	ほう湯水注入系電動 弁LS回路(C41-MO- F001B)	1	原子炉建屋	5FL	区分I→NON→区分II	区分I 区分II	電気機器G	運用後	第13回	○	-	MS-1	完了	切断	2017年9月27日	
10	ほう湯水注入系電動 弁LS回路(C41-MO- F001A)	1	原子炉建屋	5FL	区分I→NON→区分II	区分I 区分II	電気機器G	運用後	第13回	○	-	MS-1	完了	引き直し	2017年9月27日	
11	ほう湯水注入系電動 弁LS回路(C41-MO- F001B)	1	原子炉建屋	5FL	区分II→NON	区分II	電気機器G	運用後	第13回	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
12	M/C、P/C接地回路 (M/C2D-P/C2D-1開)	1	原子炉建屋	B1FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
13	M/C、P/C接地回路 (M/C2C-H13-P673 開)	1	原子炉建屋	B1FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
14	M/C2DLや断路器制御 回路	1	原子炉建屋	B1FL	区分II→NON	区分II	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
15	M/C、P/C接地回路 (M/C2D-M/C2D開)	1	原子炉建屋	B1FL	区分II→NON	区分II	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
16	M/C、P/C接地回路 (M/C2D-P/C2D-1開)	1	原子炉建屋	B1FL	区分II→NON	区分II	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
17	H13-P801-2 警報表示回路	1	原子炉建屋	B1FL	NON-区分II	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
18	MS第3井(A)電源 (B22-MO-F004A)	1	原子炉建屋	1FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
19	MS第3井(B)電源 (B22-MO-F004B)	1	原子炉建屋	1FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
20	MS第3井(C)電源 (B22-MO-F004C)	1	原子炉建屋	1FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
21	MS第3井(D)電源 (B22-MO-F004D)	1	原子炉建屋	1FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
22	RHRサブリングNO.2 弁電源(P33-MO- F1004)	1	原子炉建屋	1FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	運用後	第5回	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
23	原子炉水サブリング NO.2弁電源(P33- MO-F1002)	1	原子炉建屋	1FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	運用後	第5回	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
24	原子炉水サブリング NO.2隔離弁電源 (P33-MO-F1008)	1	原子炉建屋	1FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	運用後	第5回	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		

福島第二原子力発電所2号機 現場盤調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	継続ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リポート番号・内容・別添・引用無し)	処置完了日	備考
25	SLC電動弁LS回路 (C41-MO-F006A)	1	原子炉建屋	1FL	区分Ⅰ→NON	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	第13回	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
26	SLC電動弁LS回路 (H25-P003)	1	原子炉建屋	1FL	区分Ⅰ→NON	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	第13回	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
27	SLC電動弁電源 (C41-MO-F006A)	1	原子炉建屋	1FL	区分Ⅰ→NON	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	第13回	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
28	DG(A)構機作動除外 回路	1	原子炉建屋	B1FL	区分Ⅰ→NON	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	第2回	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
29	HX/B照明用電源	1	熱交換器建屋	1FL	NON→区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
30	SLC電動弁LS回路 (C41-MO-F006B)	1	原子炉建屋	B2FL	区分Ⅱ→NON	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	第13回	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
31	SLC電動弁LS回路 (H25-P003)	1	原子炉建屋	B2FL	区分Ⅱ→NON	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	第13回	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
32	SLC電動弁電源 (C41-MO-F006B)	1	原子炉建屋	B2FL	区分Ⅱ→NON	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	第13回	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
33	HX/B照明用電源	1	熱交換器建屋	1FL	NON→区分Ⅱ	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
34	M/C、P/C接地回路	1	熱交換器建屋	1FL	NON→区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
35	M/C、P/C接地回路	1	熱交換器建屋	1FL	NON→区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
36	M/C、P/C接地回路	1	原子炉建屋	B1FL	区分Ⅱ→NON	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	S60	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
37	HVCW定後用冷凍機 制御回路	1	熱交換器建屋	1FL	NON→区分Ⅱ	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
38	RCW2ポンプ(A)制御 回路	1	熱交換器建屋	1FL	NON→区分Ⅱ	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
39	RCW2ポンプ(B)制御 回路	1	熱交換器建屋	1FL	NON→区分Ⅱ	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
40	RCW2ポンプ(C)制御 回路	1	熱交換器建屋	1FL	NON→区分Ⅱ	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H24	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
41	H22-P713直流電源	1	コントロール建屋	2FL	NON→区分Ⅰ	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	第9回	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
42	D/G(H)燃費過速度信 号	1	原子炉建屋	B1FL	区分Ⅲ→NON	区分Ⅲ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
43	D/G(H)燃料遮断信号	1	原子炉建屋	B1FL	区分Ⅲ→NON	区分Ⅲ	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
44	盤内照明	1	原子炉建屋	B1FL	NON→区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
45	保修通信回路	1	原子炉建屋	B1FL	NON→区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
46	DG(H)PCS制御盤ス ペースヒューズ	1	原子炉建屋	B1FL	NON→区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
47	盤内照明	1	原子炉建屋	B2FL	NON→区分Ⅲ	区分Ⅲ	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
48	AM電源融通	1	コントロール建屋	2FL	NON→区分Ⅱ	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	不明	○	-	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		

福島第二原子力発電所2号機 現場盤調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	難燃ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リポートと機壳・印字・図紙を引継ぎ)	処置完了日	備考
49	DC(HPCS)操作動 除外回路	1	原子炉建屋	B1FL	区分III→NON	区分III	電気機器G	運用後	不明	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
50	DC125V充電器盤2A 表示回路	1	コントロール建屋	2FL	区分I→NON	区分I	電気機器G	運用後	第15回	○	-	ハンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
51	DC125V充電器盤2B 表示回路	1	コントロール建屋	2FL	NON→区分II	区分II	電気機器G	運用後	第15回	○	-	ハンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
	合計	54														

福島第二原子力発電所3号機 現場盤調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	継続ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルート・撤去・別途実施・引き直し)	処置完了日	備考
1	AM設備SGTSL-レイ ン 出口弁A(146-MO- FD08A)	1	C/S	B1FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H13	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
2	直流125V充電器3A/ 直流125V充電器3B予 備表示回路	1	C/B	1FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H13	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
3	直流125V充電器3A-1 直流125V充電器3B予 備表示回路H13-P003)	1	C/B	1FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	計測制御G	建設	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
4	直流125V充電器3B/ 直流125V充電器3B予 備表示回路	1	C/B	1FL	区分Ⅰ→区分Ⅱ→常用	区分Ⅰ、Ⅱ	電気機器G	運用後	H17	○	-	MS-1	完了	リルート	2017年1月31日	
5	直流125V充電器3B/ 直流125V充電器3B予 備表示回路	1	C/B	1FL	区分Ⅰ→区分Ⅱ	区分Ⅰ、Ⅱ	電気機器G	運用後	H17	○	-	MS-1	完了	リルート	2017年1月31日	
6	交流120V分電盤3A CKT-58(計装用空気 圧縮機盤A H22-P222)	1	C/B	2FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設	-	○	-	PS-3	未処置	1区分のため別途実施		
7	D/G(A)非常用給気7ヶ A(U41-C303A)	1	C/B	B1FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
8	D/G(A)非常用給気7ヶ B(U41-C303B)	1	C/B	B1FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
9	D/G(A)非常用給気7ヶ C(U41-C303C)	1	C/B	B1FL	区分Ⅰ→常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
10	MCC3D-1-7接地装置 電源制御回路ケーブル	1	C/B	1FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	建設	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
11	MCC3D-1-7 210V接地 装置制御回路ケーブル	1	C/B	1FL	区分Ⅱ→常用	区分Ⅱ	電気機器G	建設	-	○	-	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
	合計	11														

福島第二原子力発電所4号機 現場盤調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル 本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主管グループ	施工時期	施工時期 詳細	継続ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リルート、撤去、切断、修理、引線直し)	処置完了日	備考
1	直流125V充電器盤 予備制御用(充電器 盤4A上の制御)(C回 路)	1	コントロール建屋	1FL	区分Ⅰー常用	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H21.8	○	-	MS-3	完了	リルート	2016年9月30日	
2	直流125V充電器盤 予備制御用(充電器 盤4B上の制御)(C回 路)	1	コントロール建屋	1FL	区分Ⅱー常用	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H21.8	○	-	MS-3	完了	リルート	2016年9月30日	
3	電動弁(C41-MO- F006A)制御回路(C回 路)	1	原子炉建屋	5FL	区分Ⅱー常用	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H12.9	○	○	MS-1	完了	解線	2016年10月5日	
4	電動弁(C41-MO- F006A)制御回路(C回 路)	1	原子炉建屋	5FL	区分Ⅱー常用	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H12.9	○	○	MS-1	完了	解線	2016年10月5日	
5	電動弁(C41-MO- F001A)制御回路(C回 路)	1	原子炉建屋	5FL	区分Ⅱー常用	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H12.9	○	○	MS-1	完了	解線	2016年10月5日	
6	D/G(A)AVR電源	1	原子炉建屋(C/S)	B1FL	区分Ⅰー常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設	-	○	○	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
7	SLC電動弁LS回路 (C41-MO-F006A)	1	原子炉建屋(C/S)	B1FL	区分Ⅰー常用	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H12.9	○	○	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
8	SLC電動弁LS回路 (H22-P486)	1	原子炉建屋(C/S)	B1FL	区分Ⅰー常用	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H12.9	○	○	MS-1	完了	解線	2016年10月5日	
9	SLC電動弁電源 (C41-MO-F006A)	1	原子炉建屋(C/S)	B1FL	区分Ⅰー常用	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H12.9	○	○	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
10	D/G(A)ターニングモー 制御回路	1	原子炉建屋(C/S)	B1FL	区分Ⅰー常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設	-	○	○	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
11	D/G(A)ターニングモー 電源	1	原子炉建屋(C/S)	B1FL	区分Ⅰー常用	区分Ⅰ	電気機器G	建設	-	○	○	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
12	照明用変圧器(ELT- 4E21)電源回路(C回 路)	1	熱交換器建屋	1FL	区分Ⅰー常用	区分Ⅰ	電気機器G	運用後	H24.11	○	○	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
13	照明用変圧器(ELT- 4E21)電源回路(C回 路)	1	熱交換器建屋	1FL	区分Ⅱー常用	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H24.11	○	○	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
14	SLC電動弁LS回路 (C41-MO-F001B)	1	原子炉建屋(C/S)	B1FL	区分Ⅱー常用	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H12.9	○	○	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
15	SLC電動弁電源 (C41-MO-F006B)	1	原子炉建屋(C/S)	B1FL	区分Ⅱー常用	区分Ⅱ	電気機器G	運用後	H12.9	○	○	MS-1	未処置	1区分のため別途実施		
16	D/G(H)PGSターニングモ ー制御回路	1	原子炉建屋(C/S)	B1FL	区分Ⅲー常用	区分Ⅲ	電気機器G	建設	-	○	○	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
17	D/G(H)PGSターニングモ ー電源	1	原子炉建屋(C/S)	B1FL	区分Ⅲー常用	区分Ⅲ	電気機器G	建設	-	○	○	ノンクラス	未処置	1区分のため別途実施		
	合計	17														

福島第二原子力発電所3号機 ケーブル処理ボックス内分離バリア調査及び是正結果

No.	ロケーション	区分		状態	是正状況	処置内容	処置完了日	備考
1	H13-P801～H13-P802	区分Ⅰ	NON	未設置	完了	バリア追設	2017年4月7日	
2	H13-P813	区分Ⅰ	NON	未設置	完了	バリア追設	2017年4月7日	
3	H13-P806	区分Ⅱ	区分Ⅲ	未設置	完了	バリア追設	2017年4月7日	
4	H13-P822	区分Ⅲ	NON	未設置	完了	バリア追設	2017年4月11日	
5	H13-P823	区分Ⅱ	NON	未設置	完了	バリア追設	2017年4月11日	

福島第二原子力発電所3号機 ケーブル処理ボックス内区分階ぎケーブル調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主ケーブル	施工時期	施工時期詳細	継続ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リリート(引き戻し)撤去(引取)-取替)	処置完了日	備考
1	LPCS系制御回路	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リリート	2017年4月7日	
2	RHR(A)系制御回路	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リリート	2017年4月7日	
3	RCIGテスト可能逆止弁制御回路	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	リリート	2017年4月7日	
4	RCIG弁制御回路	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リリート	2017年4月7日	
5	原子炉水位(燃料棒)/RFA流量/LPCS吐出流量回路、原子炉隔離時冷却ポンプ吐出流量回路	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-2	完了	リリート	2017年4月7日	
6	500kV送電線計測(主タービン制御装置入力用)	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	計測制御G	運転後	H7/2	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2017年4月7日	真直スリーブ跡
7	酸養分析サンプリング用隔離弁(外側)制御回路	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リリート	2017年4月7日	
8	C/B4号中央制御室A系制御回路	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リリート	2017年4月7日	
9	タービン駆動給水ポンプ(A)制御装置外部接続点入力(電気機負荷)	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	計測制御G	運転後	H7/2	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2017年4月7日	真直スリーブ跡
10	タービン駆動給水ポンプ(B)制御装置外部接続点入力(電気機負荷)	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	計測制御G	運転後	H7/2	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2017年4月7日	真直スリーブ跡
11	換気入口温度(漏えい検出系温度出力専用)	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	撤去	2017年4月7日	
12	発電機電流・電圧・発電電流・発電電圧出力(計算機入力信号)	1	C/B	2F	区分I⇔NON	区分I	計測制御G	運転後	H7/1	○	-	ノンクラス	完了	引き戻し	2017年4月7日	
13	HPCSテスト可能逆止弁、PCV手動隔離弁、HPCS計装配管隔離弁操作回路	1	C/B	2F	区分III⇔区分II	区分II 区分III	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リリート	2017年4月7日	
14	Hx/B HPCS緊急交換器室空調機制御回路	1	C/B	2F	区分III⇔区分II	区分II 区分III	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-2	完了	リリート	2017年4月7日	
15	D/G(H)変電遮断器トリップ回路(86SA)	1	C/B	2F	区分III⇔区分II	区分II 区分III	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リリート	2017年4月11日	
16	HPCS計装配管隔離弁操作回路	1	C/B	2F	区分III⇔区分II	区分II 区分III	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リリート	2017年4月11日	
17	計装配管隔離弁区分II回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リリート	2017年4月11日	
18	予備	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	撤去	2017年4月11日	
19	格納容器調気系盤 格納容器計装回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リリート	2017年4月11日	
20	C/B3号中央制御室 還気温度B回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リリート	2017年4月11日	
21	C/B3号中央制御室 給気加熱器用温度調節弁B回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リリート	2017年4月11日	
22	C/B3号中央制御室 還気温度B回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リリート	2017年4月11日	
23	D/W冷却系下新給気ファン論理回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	リリート	2017年4月11日	
24	D/W冷却系下新給気ファン論理回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	リリート	2017年4月11日	

福島第二原子力発電所3号機 ケーブル処理ボックス内区分跨ぎケーブル調査及び是正結果

No.	用途	ケーブル本数	建屋	フロア	区分	影響区分	主ケーブル	施工時期	施工時期詳細	継続ケーブル	保護装置有無	安全重要度	是正状況	処置内容 (リリート(引き戻し)・撤去(切断・取替))	処置完了日	備考
25	C/B3号非常用電気品室論理回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-2	完了	リリート	2017年4月11日	
26	RW/A排気ファンA制御回路 RW/A排気ファンB制御回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リリート	2017年4月11日	
27	RW/A排気ファンA制御回路 RW/A排気ファンB制御回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	リリート	2017年4月11日	
28	H/B電気品室非常用給気ファン制御回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	電気機器G	建設時	-	○	-	MS-2	完了	リリート	2017年4月11日	
29	D/W室素パーシ流量回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	引き戻し	2017年4月11日	
30	S/Oパーシ流量回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-3	完了	引き戻し	2017年4月11日	
31	D/W圧力回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-2	完了	引き戻し	2017年4月11日	
32	常時補給用室素ガス供給ライン圧力調整弁(F008)開度制御	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	引き戻し	2017年4月11日	
33	補給室素ガス供給流量	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	引き戻し	2017年4月11日	
34	格納容器隔離信号回路	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	MS-1	完了	リリート	2017年4月11日	
35	格納容器酸素分析系計測回路 (格納容器内露点温度回路)	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	引き戻し	2017年4月11日	
36	格納容器酸素分析系計測回路 (格納容器内露点温度回路)	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	引き戻し	2017年4月11日	
37	不活性ガス系計測回路 (ドライウエル圧力)	1	C/B	2F	区分II⇔NON	区分II	計測制御G	建設時	-	○	-	ノンクラス	完了	引き戻し	2017年4月11日	
	合計	37														

福島第二原子力発電所 1号機 ケーブル処理ボックス内分離バリア調査結果

No.	ロケーション	区分	状態	是正状況	処置内容	処置完了日	備考
1	H13-P679～H13-P684	区分Ⅰ	未設置	未処置	1区分のため別途実施		
2	H13-P684～H13-P692	区分Ⅱ	未設置	未処置	1区分のため別途実施		
3	H13-P616	区分Ⅱ	未設置	未処置	1区分のため別途実施		

福島第二原子力発電所1～4号機 1区分跨ぎケーブル是正対象一覧

No.	号機	用途	数量	リスト名称	リストNo.	主管G	区分	影響区分	安全重要度
1	1	AM設備SGTSH-ライン出口弁B	1	福島第二原子力発電所1号機 現場盤調査及び是正結果	6	電気機器G	区分II→常用	区分II	MS-1
2	1	MCR空調警報回路	1	福島第二原子力発電所1号機 現場盤調査及び是正結果	16	電気機器G	区分I→常用	区分I	MS-1
3	1	DG-A警報回路	1	福島第二原子力発電所1号機 現場盤調査及び是正結果	32	電気機器G	区分I→常用	区分I	MS-1
4	1	DG-B清水温度検出回路	1	福島第二原子力発電所1号機 現場盤調査及び是正結果	33	計測制御G	区分II→常用	区分II	MS-1
5	2	DG2A受電用遮断器制御回路	1	福島第二原子力発電所1号機 現場ケーブルトレイ調査及び是正結果	62	電気機器G	常用→区分I	区分I	MS-1
6	2	D/G(B)補機作動除外回路	1	福島第二原子力発電所2号機 現場盤調査及び是正結果	2	電気機器G	区分II→常用	区分II	MS-1
7	2	DG(A)CT回路	1	福島第二原子力発電所2号機 現場盤調査及び是正結果	3	電気機器G	区分I→常用	区分I	MS-1
8	2	DG(A)PT回路	1	福島第二原子力発電所2号機 現場盤調査及び是正結果	4	電気機器G	区分I→常用	区分I	MS-1
9	2	RHRC調圧タンク加圧用空気圧縮機制御盤	1	福島第二原子力発電所2号機 現場盤調査及び是正結果	7	電気機器G	区分I→常用	区分I	MS-1
10	2	D/G(A)補機作動除外回路	1	福島第二原子力発電所2号機 現場盤調査及び是正結果	28	電気機器G	区分I→常用	区分I	MS-1
11	3	AM設備SGTSH-ライン出口弁A	1	福島第二原子力発電所3号機 現場盤調査及び是正結果	1	電気機器G	区分I→常用	区分I	MS-1
12	3	直流125V分電盤3A-1 CKT-21(トリップチャネル計装盤H13-P663)	1	福島第二原子力発電所3号機 現場盤調査及び是正結果	3	計測制御G	区分I→常用	区分I	MS-1
13	3	D/G(A)非常用給気ファンA	1	福島第二原子力発電所3号機 現場盤調査及び是正結果	7	電気機器G	区分I→常用	区分I	MS-1
14	3	D/G(A)非常用給気ファンB	1	福島第二原子力発電所3号機 現場盤調査及び是正結果	8	電気機器G	区分I→常用	区分I	MS-1
15	3	D/G(A)非常用給気ファンC	1	福島第二原子力発電所3号機 現場盤調査及び是正結果	9	電気機器G	区分I→常用	区分I	MS-1
16	4	D/G(A)AVR電源	1	福島第二原子力発電所4号機 現場盤調査及び是正結果	6	電気機器G	区分I→常用	区分I	MS-1

平成28年3月30日提出「柏崎刈羽原子力発電所における 不適切なケーブル敷設に係る対応について(報告)」からの修正箇所一覧

1. ケーブル本数増減一覧

1-1 福島第二原子力発電所1号機の現場ケーブルトレイのケーブル本数増減一覧

既報告書 リスト番号	変更前 本数	本報告書 リスト番号	変更後 本数	増減数	増減理由
3	7	3 (添-3-1-1)	4	-3	・再調査時に詳細本数が判明したため
4	105	4~119 (添-3-1-1~5)	116	11	・再調査時に詳細本数が判明したため
5	61	120~181 (添-3-1-5~8)	62	1	・再調査時に詳細本数が判明したため
10	2	188 (添-3-1-8)	3	1	・再調査時に詳細本数が判明したため
11	26	189~213 (添-3-1-8~9)	25	-1	・再調査時に詳細本数が判明したため
12	26	214 (添-3-1-9)	27	1	・再調査時に詳細本数が判明したため
20	11	222 (添-3-1-10)	2	-9	・再調査時に詳細本数が判明したため
22	2	—	0	-2	・再調査時に他エリアと同一ケーブルと判明したため
23	1	—	0	-1	・再調査時に他エリアと同一ケーブルと判明したため
30	20	230 (添-3-1-10)	19	-1	・再調査時に詳細本数が判明したため
32	26	232 (添-3-1-10)	22	-4	・再調査時に詳細本数が判明したため
33	4	233 (添-3-1-10)	3	-1	・再調査時に詳細本数が判明したため
41	4	248~254 (添-3-1-11)	7	3	・再調査時に詳細本数が判明したため
43	8	256~261 (添-3-1-11)	6	-2	・再調査時に詳細本数が判明したため
46	10	264 (添-3-1-11)	7	-3	・再調査時に2区分跨ぎと判明したため
47	3	265, 266 (添-3-1-12)	2	-1	・再調査時に詳細本数が判明したため
—	—	273 (添-3-1-12)	4	4	・2区分跨ぎと判明したNo.46の4本を分けたため
—	—	274 (添-3-1-12)	1	1	・再調査により新たに確認したため
—	—	275 (添-3-1-12)	3	3	・再調査により新たに確認したため
—	—	276 (添-3-1-12)	1	1	・再調査により新たに確認したため
—	—	277 (添-3-1-12)	1	1	・再調査により新たに確認したため
合計				-1	

1-2 福島第二原子力発電所2号機の現場ケーブルトレイのケーブル本数増減一覧

既報告書 リスト番号	変更前 本数	本報告書 リスト番号	変更後 本数	増減数	増減理由
4	1	—	0	-1	・再調査時に他エリアと同一ケーブルと判明したため
20	6	19 (添-3-2-1)	7	1	・再調査時に詳細本数が判明したため
合計				0	

## 1-3 福島第二原子力発電所3号機の現場ケーブルトレイのケーブル本数増減一覧

既報告書 リスト番号	変更前 本数	本報告書 リスト番号	変更後 本数	増減数	増減理由
16	1	—	0	-1	・再調査時に他エリアと同一ケーブルと判明したため
32	13	34 (添-3-3-2)	11	-2	・再調査時に詳細本数が判明したため
—	—	35 (添-3-3-2)	1	1	・再調査により新たに確認したため
—	—	36 (添-3-3-2)	2	2	・再調査により新たに確認したため
合計				0	

## 1-4 福島第二原子力発電所4号機の現場ケーブルトレイのケーブル本数増減一覧

既報告書 リスト番号	変更前 本数	本報告書 リスト番号	変更後 本数	増減数	増減理由
3	29	3 (添-3-4)	30	1	・再調査時に詳細本数が判明したため
合計				1	

## 1-5 福島第二原子力発電所3号機の中央制御室床下のケーブル本数増減一覧

既報告書 リスト番号	変更前 本数	本報告書 リスト番号	変更後 本数	増減数	増減理由
—	—	222~255 (添-2-1-10~12)	34	34	・再調査により新たに確認したため
合計				34	

## 1-6 福島第二原子力発電所4号機の中央制御室床下のケーブル本数増減一覧

既報告書 リスト番号	変更前 本数	本報告書 リスト番号	変更後 本数	増減数	増減理由
—	—	38 (添-2-2-2)	1	1	・再調査により新たに確認したため
合計				1	

## 2. 誤記訂正箇所一覧

## 2-1 福島第二原子力発電所3号機の分離板の記載事項

既報告書 リスト番号	既報告書 ロケーションNo.		変更する項目	変更前記載事 項	変更後記載事 項
11 [上部中央制御室] (垂直分離板)	12	51	区分	区分 I	NON
13 [上部中央制御室] (垂直分離板)	13	50	区分	区分Ⅲ	NON
15 [上部中央制御室] (垂直分離板)	19	74	区分	下段	上段
23 [上部中央制御室] (垂直分離板)	35	18	区分	区分Ⅱ	NON
32 [上部中央制御室] (垂直分離板)	45	58	ロケーションNo.	45	44, 45
32 [上部中央制御室] (垂直分離板)	45	59	ロケーションNo.	45	44, 45
33 [上部中央制御室] (垂直分離板)	46	64	ロケーションNo.	46	44, 45
33 [上部中央制御室] (垂直分離板)	46	65	ロケーションNo.	46	44, 45
46 [上部中央制御室] (垂直分離板)	31	88	区分	RPS I B	NON
47 [上部中央制御室] (垂直分離板)	30	88	区分	RPS I B	NON
48 [上部中央制御室] (垂直分離板)	29	88	区分	RPS I B	NON
14 [上部中央制御室] (水平分離板)	13	20	ロケーションNo.	20	19

## 2-2 福島第二原子力発電所2号機の現場ケーブルトレイの記載事項

既報告書 リスト番号	本報告書 リスト番号	変更する項目	変更前記載事 項	変更後記載事 項
20	19 (添-3-2-1)	フロア	B2F	B1F B2F